

○ レコードの内容及び留意事項【別表六(一) 所得税額の控除に関する明細書】(平成30年4月1日以後終了事業年度分)

項番	項目名	入力文字基準		留意事項	
1	フォーマット区分	半角	6文字	○ 個別法による場合は、「0601-1」を記録してください。 ○ 銘柄別簡便法による場合は、「0601-2」を記録してください。 ○ その他に係る控除を受ける所得税額の明細の場合は、「0601-3」を記録してください。	
フォーマット区分が「0601-1」(個別法による場合)の場合					
項番	項目名	入力文字基準		留意事項	
2	銘柄	全角	15文字以内		
3	収入金額	半角	16文字以内		
4	所得税額	半角	16文字以内		
5	配当等の計算期間	半角	3文字以内		
6	(9)のうち元本所有期間	半角	3文字以内	項番5のうち元本所有期間を記録してください。	
7	所有期間割合	半角	整数は2文字以内・小数は4文字以内	○ 項番6／項番5の割合を記録してください。 ○ 小数点以下3位未満は切り上げることに留意してください。 (例) 0.5012(50.12%)の場合 → 0.502	
8	控除を受ける所得税額	半角	16文字以内	項番4×項番7の額を記録してください。	
フォーマット区分が「0601-2」(銘柄別簡便法による場合)の場合					
項番	項目名	入力文字基準		留意事項	
2	銘柄	全角	15文字以内		
3	収入金額	半角	16文字以内		
4	所得税額	半角	16文字以内		
5	配当等の計算期末の所有元本数等	半角	15文字以内		
6	配当等の計算期首の所有元本数等	半角	15文字以内		
7	((15)-(16))/2又は12	半角	15文字以内	○ (項番5－項番6)／2又は12を記録してください。 ○ マイナスの場合は「0」と記録することに留意してください。	
8	所有元本割合	半角	整数は2文字以内・小数は4文字以内	○ (項番6＋項番7)／項番5の割合を記録してください。 ○ 小数点以下3位未満は切り上げることに留意してください。また、1を超える場合は「1」と記録することに留意してください。 (例) 0.5012(50.12%)の場合 → 0.502	
9	控除を受ける所得税額	半角	16文字以内	項番4×項番8の額を記録してください。	
フォーマット区分が「0601-3」(その他に係る控除を受ける所得税額の明細)の場合					
項番	項目名	入力文字基準		留意事項	
2	支払者の氏名又は法人名	全角	30文字以内		
3	支払者の住所又は所在地	全角	100文字以内		
4	支払を受けた年月日	元号	半角	元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」	
5		年	半角		2文字以内
6		月	半角		2文字以内

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
7		日	半角 2文字以内	
8	収入金額		半角 16文字以内	
9	控除を受ける所得税額		半角 16文字以内	
10	参考		全角 30文字以内	

○ レコードの内容及び留意事項【別表六(四) 控除対象外国法人税額又は個別控除対象外国法人税額に関する明細書】(平成30年4月1日以後終了事業年度分)

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
1	フォーマット区分	半角	4文字	「0604」を記録してください。
2	国名	全角	20文字以内	
3	所得の種類	全角	20文字以内	
4	税種目	全角	20文字以内	
5	納付確定日(納付すべき日) 又は納付日	元号	半角	元号には平成「4」又は____「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」
6		年	半角	
7		月	半角	
8		日	半角	
9	源泉・申告・賦課の区分	半角	1文字	源泉は「1」、申告は「2」、賦課は「3」を記録してください。
10	事業年度又は計算期間(自)	元号	半角	○ 事業年度又は計算期間の開始日を記録してください。 ○ 元号には昭和「3」、平成「4」又は____「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」
11		年	半角	
12		月	半角	
13		日	半角	
14	事業年度又は計算期間(至)	元号	半角	○ 事業年度又は計算期間の終了日を記録してください。 ○ 元号には昭和「3」、平成「4」又は____「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」
15		年	半角	
16		月	半角	
17		日	半角	
18	課税標準	半角	整数は16文字以内・小数は3文字以内	納付外国法人税額に係る課税標準額を記録してください。
19	通貨単位	全角	20文字以内	項番18の通貨単位を記録してください。
20	税率	半角	整数は4文字以内・小数は4文字以内	○ 税率の記録に当たっては、百分率(%)により記録してください。 ○ 納付外国法人税額に係る税率を記録してください。 (例) 50.1%(0.501)の場合 → 50.1
21	税額	半角	整数は16文字以内・小数は3文字以内	項番18×項番20の額を記録してください。
22	通貨単位	全角	20文字以内	項番21の通貨単位を記録してください。
23	税額控除額	半角	整数は16文字以内・小数は3文字以内	納付外国法人税額に係る税額控除額を記録してください。
24	通貨単位	全角	20文字以内	項番23の通貨単位を記録してください。
25	納付すべき税額	半角	整数は16文字以内・小数は3文字以内	項番21から項番23を差し引いた額を記録してください。

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
26	通貨単位	全角	20文字以内	項番25の通貨単位を記録してください。
27	みなし納付の基礎となる条約及び相手国の法令の根拠規定	全角	20文字以内	
28	課税標準	半角	整数は16文字以内・小数は3文字以内	みなし納付外国法人税額に係る課税標準を記録してください。
29	通貨単位	全角	20文字以内	項番28の通貨単位を記録してください。
30	税率	半角	整数は4文字以内・小数は4文字以内	○ 税率の記録に当たっては、百分率(%)により記録してください。 ○ みなし納付外国法人税額に係る税率を記録してください。 (例) 50.1%(0.501)の場合 → 50.1
31	税額	半角	整数は16文字以内・小数は3文字以内	項番28×項番30の額を記録してください。
32	通貨単位	全角	20文字以内	項番31の通貨単位を記録してください。
33	税額控除額	半角	整数は16文字以内・小数は3文字以内	みなし納付外国法人税額に係る税額控除額を記録してください。
34	通貨単位	全角	20文字以内	項番33の通貨単位を記録してください。
35	納付すべき税額	半角	整数は16文字以内・小数は3文字以内	項番31から項番33を差し引いた額を記録してください。
36	通貨単位	全角	20文字以内	項番35の通貨単位を記録してください。
37	納付したとみなされる外国法人税額	半角	整数は16文字以内・小数は3文字以内	項番35から項番25を差し引いた額を記録してください。
38	通貨単位	全角	20文字以内	項番37の通貨単位を記録してください。
39	外国法人税額の合計	半角	整数は16文字以内・小数は3文字以内	項番25と項番37の合計額を記録してください。
40	通貨単位	全角	20文字以内	項番39の通貨単位を記録してください。
41	控除対象外国法人税額又は個別控除対象外国法人税額	半角	整数は16文字以内・小数は3文字以内	(項番18又は項番28)×35%と項番39のうち少ない額を記録してください。
42	通貨単位	全角	20文字以内	項番41の通貨単位を記録してください。
43	(11)と(20)のうち少ない金額()書き	半角	16文字以内	項番25と項番41のうち少ない額の円換算額を記録してください。
44	(11)と(20)のうち少ない金額	半角	整数は16文字以内・小数は3文字以内	項番25と項番41のうち少ない額を記録してください。

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
45	通貨単位	全角	20文字以内	項番44の通貨単位を記録してください。
46	(20)-(21) ()書き	半角	16文字以内	項番41から項番44を差し引いた額の円換算額を記録してください。
47	(20)-(21)金額	半角	整数は16文字以内・小数は3文字以内	項番41から項番44を差し引いた額を記録してください。
48	通貨単位	全角	20文字以内	項番47の通貨単位を記録してください。
49	増額又は減額前の事業年度又は連結事業年度の(21)の金額	半角	整数は16文字以内・小数は3文字以内	増額又は減額前の事業年度又は連結事業年度の項番44の額を記録してください。
50	通貨単位	全角	20文字以内	項番49の通貨単位を記録してください。
51	(21)≥(23)の場合()書き	半角	16文字以内	項番44から項番49を差し引いた額の円換算額を記録してください。
52	(21)≥(23)の場合	半角	整数は16文字以内・小数は3文字以内	項番44から項番49を差し引いた額を記録してください。
53	通貨単位	全角	20文字以内	項番52の通貨単位を記録してください。
54	(21)<(23)の場合()書き	半角	16文字以内	項番49から項番44を差し引いた額の円換算額を記録してください。
55	(21)<(23)の場合	半角	整数は16文字以内・小数は3文字以内	項番49から項番44を差し引いた額を記録してください。
56	通貨単位	全角	20文字以内	項番55の通貨単位を記録してください。
57	増額又は減額前の事業年度又は連結事業年度の(22)の金額	半角	整数は16文字以内・小数は3文字以内	増額又は減額前の事業年度又は連結事業年度の項番47の額を記録してください。
58	通貨単位	全角	20文字以内	項番57の通貨単位を記録してください。
59	(22)≥(26)の場合()書き	半角	16文字以内	項番47から項番57を差し引いた額の円換算額を記録してください。
60	(22)≥(26)の場合	半角	整数は16文字以内・小数は3文字以内	項番47から項番57を差し引いた額を記録してください。
61	通貨単位	全角	20文字以内	項番60の通貨単位を記録してください。
62	(22)<(26)の場合()書き	半角	16文字以内	項番57から項番47を差し引いた額の円換算額を記録してください。
63	(22)<(26)の場合	半角	整数は16文字以内・小数は3文字以内	項番57から項番47を差し引いた額を記録してください。
64	通貨単位	全角	20文字以内	項番63の通貨単位を記録してください。

○ レコードの内容及び留意事項【別表六(五) 利子等に係る控除対象外国法人税額又は個別控除対象外国法人税額等に関する明細書】(平成30年4月1日以後終了事業年度分)

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
1	フォーマット区分	半角	4文字	「0605」を記録してください。
2	国名	全角	20文字以内	
3	税種目	全角	20文字以内	
4	納付確定日又は納付日	元号	半角 1文字	元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」
5		年	半角 2文字以内	
6		月	半角 2文字以内	
7		日	半角 2文字以内	
8	課税標準(収入金額)	半角	整数は16文字以内・小数は3文字以内	納付外国法人税額に係る課税標準(収入金額)を記録してください。
9	通貨単位	全角	20文字以内	項番8の通貨単位を記録してください。
10	税率	半角	整数は4文字以内・小数は4文字以内	○ 税率の記録に当たっては、百分率(%)により記録してください。 ○ 納付外国法人税額に係る税率を記録してください。 (例) 50.1%(0.501)の場合 → 50.1
11	税額	半角	整数は16文字以内・小数は3文字以内	項番8×項番10の額を記録してください。
12	通貨単位	全角	20文字以内	項番11の通貨単位を記録してください。
13	みなし納付の基礎となる条約及び相手国の法令の根拠規定	全角	20文字以内	
14	上記(7)の規定の適用がないものとした場合の外国法人税額_税率	半角	整数は4文字以内・小数は4文字以内	○ 税率の記録に当たっては、百分率(%)により記録してください。 ○ 項番13に記録した根拠規定の適用がないものとした場合の外国法人税額の税率を記録してください。 (例) 50.1%(0.501)の場合 → 50.1
15	上記(7)の規定の適用がないものとした場合の外国法人税額	半角	整数は16文字以内・小数は3文字以内	項番8×項番14の額を記録してください。
16	通貨単位	全角	20文字以内	項番15の通貨単位を記録してください。
17	みなし納付外国法人税額	半角	整数は16文字以内・小数は3文字以内	項番15から項番11を差し引いた額を記録してください。
18	通貨単位	全角	20文字以内	項番17の通貨単位を記録してください。
19	外国法人税額の合計	半角	整数は16文字以内・小数は3文字以内	項番11と項番17の合計額を記録してください。
20	通貨単位	全角	20文字以内	項番19の通貨単位を記録してください。

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
21	控除対象外国法人税額又は個別控除対象外国法人税額	半角	整数は16文字以内・小数は3文字以内	項番8×10%又は15%と項番19のうち少ない額を記録してください。
22	通貨単位	全角	20文字以内	項番21の通貨単位を記録してください。
23	(6)と(11)のうち少ない金額 ()書き	半角	16文字以内	項番11と項番21のうち少ない額の円換算額を記録してください。
24	(6)と(11)のうち少ない金額	半角	整数は16文字以内・小数は3文字以内	項番11と項番21のうち少ない額を記録してください。
25	通貨単位	全角	20文字以内	項番24の通貨単位を記録してください。
26	(11)-(12) ()書き	半角	16文字以内	項番21から項番24を差し引いた額の円換算額を記録してください。
27	(11)-(12)	半角	整数は16文字以内・小数は3文字以内	項番21から項番24を差し引いた額を記録してください。
28	通貨単位	全角	20文字以内	項番27の通貨単位を記録してください。

○ レコードの内容及び留意事項【別表六(八) 特別試験研究費に係る法人税額の特別控除に関する明細書】(平成30年4月1日以後終了事業年度分)

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
1	フォーマット区分	半角	4文字	「0608」を記録してください。
2	措法第42条の4第6項各号の該当号	半角	1文字	租税特別措置法第42条の4第6項各号の該当号について、「第1号」は「1」、「第2号」は「2」を記録してください。
3	特別試験研究の内容	全角	80文字以内	
4	特別試験研究費の額	半角	16文字以内	

○ レコードの内容及び留意事項【別表六(十一) エネルギー環境負荷低減推進設備等を取得した場合の法人税額の特別控除に関する明細書】(平成30年4月1日以後終了事業年度分)

項番	項目名	入力文字基準		留意事項	
1	フォーマット区分	半角	4文字	「0611」を記録してください。	
2	(空白)	-	0文字	記録不要。	
3	旧措法第42条の5第1項各号の該当号	全角	2文字以内		
4	事業種目	全角	20文字以内		
5	種類	全角	32文字以内		
6	構造、設備の種類又は区分	全角	32文字以内		
7	細目	全角	32文字以内		
8	取得年月日	元号	半角	元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」	
9		年	半角		2文字以内
10		月	半角		2文字以内
11		日	半角		2文字以内
12	事業の用に供した年月日	元号	半角	元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」	
13		年	半角		2文字以内
14		月	半角		2文字以内
15		日	半角		2文字以内
16	取得価額又は製作価額	半角	16文字以内		
17	法人税法上の圧縮記帳による積立金計上額	半角	16文字以内		
18	差引改定取得価額	半角	16文字以内	項番16から項番17を差し引いた額を記録してください。	

○ レコードの内容及び留意事項【別表六(十三) 中小企業者等が機械等を取得した場合の法人税額の特別控除に関する明細書】(平成30年4月1日以後終了事業年度分)

項番	項目名	入力文字基準		留意事項	
1	フォーマット区分	半角	4文字	「0613」を記録してください。	
2	措法第42条の6第1項各号の該当号	全角	2文字以内		
3	事業種目	全角	20文字以内		
4	種類	全角	32文字以内		
5	機械装置等の名称	全角	32文字以内		
6	取得年月日	元号	半角	元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」	
7		年	半角		2文字以内
8		月	半角		2文字以内
9		日	半角		2文字以内
10	指定事業の用に供した年月日	元号	半角	元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」	
11		年	半角		2文字以内
12		月	半角		2文字以内
13		日	半角		2文字以内
14	取得価額又は製作価額	半角	16文字以内		
15	法人税法上の圧縮記帳による積立金計上額	半角	16文字以内		
16	差引改定取得価額	半角	16文字以内	項番14－項番15又は(項番14－項番15)×75/100の額を記録してください。	

○ レコードの内容及び留意事項【別表六(十四) 沖縄の特定地域において工業用機械等を取得した場合の法人税額の特別控除に関する明細書】(平成30年4月1日以後終了事業年度分)

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
1	フォーマット区分	半角	4文字	「0614」を記録してください。
2	措法第42条の9第1項の表の各号の該当号	全角	2文字以内	
3	事業種目	全角	20文字以内	
4	種類	全角	32文字以内	
5	構造、設備の種類又は区分	全角	32文字以内	
6	細目	全角	32文字以内	
7	取得年月日	元号	半角	元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」
8		年	半角	
9		月	半角	
10		日	半角	
11	事業の用に供した年月日	元号	半角	元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」
12		年	半角	
13		月	半角	
14		日	半角	
15	取得価額又は製作価額	半角	16文字以内	
16	法人税法上の圧縮記帳による積立金計上額	半角	16文字以内	
17	差引改定取得価額	半角	16文字以内	項番15から項番16を差し引いた額を記録してください。

○ レコードの内容及び留意事項【別表六(十八) 地方活力向上地域等において特定建物等を取得した場合の法人税額の特別控除に関する明細書】(平成30年4月1日以後終了事業年度分)

項番	項目名	入力文字基準	留意事項
1	フォーマット区分	半角 4文字	「0618」を記録してください。
2	地方活力向上地域等特定 業務施設整備計画の認定 を受けた日	元号 半角 1文字	元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」
3		年 半角 2文字以内	
4		月 半角 2文字以内	
5		日 半角 2文字以内	
6	計画の区分	半角 1文字	拡充型は「1」、移転型は「2」を記録してください。
7	事業実施地域	全角 24文字以内	
8	種類	全角 32文字以内	
9	構造又は区分	全角 32文字以内	
10	細目	全角 32文字以内	
11	取得年月日	元号 半角 1文字	元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」
12		年 半角 2文字以内	
13		月 半角 2文字以内	
14		日 半角 2文字以内	
15	事業の用に供した年月日	元号 半角 1文字	元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」
16		年 半角 2文字以内	
17		月 半角 2文字以内	
18		日 半角 2文字以内	
19	取得価額	半角 16文字以内	
20	法人税法上の圧縮記帳による積立金計上額	半角 16文字以内	
21	差引改定取得価額	半角 16文字以内	項番19から項番20を差し引いた額を記録してください。

○ レコードの内容及び留意事項【別表六(二十) 認定地方公共団体の寄附活用事業に関連する寄附をした場合の法人税額の特別控除に関する明細書】(平成30年4月1日以後終了事業年度分)

項番	項目名	入力文字基準		留意事項	
1	フォーマット区分	半角	4文字	「0620」を記録してください。	
2	寄附した年月日	元号	半角	元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」	
3		年	半角		2文字以内
4		月	半角		2文字以内
5		日	半角		2文字以内
6	寄附先	全角	30文字以内		
7	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業の内容	全角	40文字以内		
8	特定寄附金の額	半角	16文字以内		

○ レコードの内容及び留意事項【別表六(二十一) 特定中小企業者等が経営改善設備を取得した場合の法人税額の特別控除に関する明細書】(平成30年4月1日以後終了事業年度分)

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
1	フォーマット区分	半角	4文字	「0621」を記録してください。
2	経営の改善に関する指導及び助言を受けた認定経営革新等支援機関等の名称	全角	30文字以内	
3	事業種目	全角	30文字以内	
4	種類	全角	30文字以内	
5	設備の名称	全角	30文字以内	
6	取得年月日	元号	半角	元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」
7		年	半角	
8		月	半角	
9		日	半角	
10	指定事業の用に供した年月日	元号	半角	元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」
11		年	半角	
12		月	半角	
13		日	半角	
14	取得価額又は製作価額	半角	16文字以内	
15	法人税法上の圧縮記帳による積立金計上額	半角	16文字以内	
16	差引改定取得価額	半角	16文字以内	項番14から項番15を差し引いた額を記録してください。

○ レコードの内容及び留意事項【別表六(二十二) 中小企業者等が特定経営力向上設備等を取得した場合の法人税額の特別控除に関する明細書】(平成30年4月1日以後終了事業年度分)

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
1	フォーマット区分	半角	4文字	「0622」を記録してください。
2	事業種目	全角	32文字以内	
3	種類	全角	32文字以内	
4	設備の種類又は区分	全角	32文字以内	
5	細目	全角	32文字以内	
6	取得年月日	元号	半角	元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」
7		年	半角	
8		月	半角	
9		日	半角	
10	指定事業の用に供した年月日	元号	半角	元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」
11		年	半角	
12		月	半角	
13		日	半角	
14	取得価額又は製作価額	半角	16文字以内	
15	法人税法上の圧縮記帳による積立金計上額	半角	16文字以内	
16	差引改定取得価額	半角	16文字以内	項番14から項番15を差し引いた額を記録してください。

○ レコードの内容及び留意事項【別表六(二十六) 復興産業集積区域等において機械等を取得した場合の法人税額の特別控除、企業立地促進区域において機械等を取得した場合の法人税額の特別控除又は避難解除区域等において機械等を取得した場合の法人税額の特別控除に関する明細書】(平成30年4月1日以後終了事業年度分)

項番	項目名	入力文字基準		留意事項	
1	フォーマット区分	半角	4文字	「0626」を記録してください。	
2	事業の内容及び認定地方公共団体の名称等、提出企業立地促進計画の提出のあった日等又は避難等指示が解除された日等	全角	60文字以内		
3	種類	全角	30文字以内		
4	構造、設備の種類又は区分	全角	30文字以内		
5	細目	全角	30文字以内		
6	取得年月日	元号	半角	元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」	
7		年	半角		2文字以内
8		月	半角		2文字以内
9		日	半角		2文字以内
10	事業の用に供した年月日	元号	半角	元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」	
11		年	半角		2文字以内
12		月	半角		2文字以内
13		日	半角		2文字以内
14	取得価額又は製作価額	半角	16文字以内		
15	法人税法上の圧縮記帳による積立金計上額	半角	16文字以内		
16	差引改定取得価額	半角	16文字以内	項番14から項番15を差し引いた額を記録してください。	

○ レコードの内容及び留意事項【別表六(三十一) リース資産の使用状況等に関する明細書】(平成30年4月1日以後終了事業年度分)

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
1	フォーマット区分	半角	6文字	○ 各事業年度又は各連結事業年度において控除した法人税額の特別控除額等の明細の場合は、「0631-1」を記録してください。 ○ リース資産の明細のうち、供用年度は、「0631-2」を記録してください。 ○ リース資産の明細のうち、供用年度以外は、「0631-3」を記録してください。

フォーマット区分が「0631-1」(各事業年度又は各連結事業年度において控除した法人税額の特別控除額等の明細)の場合

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
2	事業年度又は連結事業年度 (自)	元号	半角	○ 事業年度又は連結事業年度の開始日を記録してください。 ○ 元号には平成「4」又は___「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01 又は 4,30,4,1」
3		年	半角	
4		月	半角	
5		日	半角	
6	事業年度又は連結事業年度 (至)	元号	半角	○ 事業年度又は連結事業年度の終了日を記録してください。 ○ 元号には平成「4」又は___「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01 又は 4,30,4,1」
7		年	半角	
8		月	半角	
9		日	半角	
10	総調整前連結税額基準額	半角	16文字以内	
11	税額基準額又は個別帰属額基準額	半角	16文字以内	
12	取得に係るもの	半角	16文字以内	控除された法人税額の特別控除額のうち取得に係るものを記録してください。
13	リースに係るもの	半角	16文字以内	控除された法人税額の特別控除額のうちリースに係るものを記録してください。
14	前期繰越分に係るもの	半角	16文字以内	控除された法人税額の特別控除額のうち前期繰越分に係るものを記録してください。
15	計	半角	16文字以内	項番12、項番13及び項番14の合計額を記録してください。
16	取得に係るもの	半角	16文字以内	翌期に繰り越された繰越税額控除限度超過額のうち取得に係るものを記録してください。
17	リースに係るもの	半角	16文字以内	翌期に繰り越された繰越税額控除限度超過額のうちリースに係るものを記録してください。
18	計	半角	16文字以内	項番16と項番17の合計額を記録してください。

フォーマット区分が「0631-2」(リース資産の明細のうち、供用年度)の場合

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
2	供用年度(自)	元号	半角	○ 供用年度の開始日を記録してください。 ○ 元号には平成「4」又は___「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01 又は 4,30,4,1」
3		年	半角	
4		月	半角	
5		日	半角	
6	供用年度(至)	元号	半角	○ 供用年度の終了日を記録してください。 ○ 元号には平成「4」又は___「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01 又は 4,30,4,1」
7		年	半角	
8		月	半角	
9		日	半角	

フォーマット区分が「0631-3」(リース資産の明細のうち供用年度以外)の場合

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
2	資産の名称	全角	20文字以内	
3	賃借年月日	元号	半角 1文字	元号には昭和「3」、平成「4」又は____「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」
4		年	半角 2文字以内	
5		月	半角 2文字以内	
6		日	半角 2文字以内	
7	事業の用に供した年月日	元号	半角 1文字	元号には昭和「3」、平成「4」又は____「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」
8		年	半角 2文字以内	
9		月	半角 2文字以内	
10		日	半角 2文字以内	
11	リース契約終了年月日	元号	半角 1文字	元号には平成「4」又は____「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」
12		年	半角 2文字以内	
13		月	半角 2文字以内	
14		日	半角 2文字以内	
15	リース契約期間の月数	半角	3文字以内	月単位で記録してください。
16	リース費用の総額	半角	16文字以内	
17	リース料(月額)	半角	16文字以内	
18	当期において使用した期間	半角	3文字以内	月単位で記録してください。
19	当期において支払うリース料	半角	16文字以内	
20	当期において事業の用に供しなくなった年月日	元号	半角 1文字	元号には平成「4」又は____「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」
21		年	半角 2文字以内	
22		月	半角 2文字以内	
23		日	半角 2文字以内	
24	使用の状況	全角	30文字以内	
25	事業の用に供しなくなった事由	全角	40文字以内	

○ レコードの内容及び留意事項【別表六の二(一) 連結事業年度における所得税額の控除に関する明細書】(平成30年4月1日以後終了事業年度分)

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
1	フォーマット区分	半角	9文字	<ul style="list-style-type: none"> ○ 個別法による場合は、「06-0201-1」を記録してください。 ○ 銘柄別簡便法による場合は、「06-0201-2」を記録してください。 ○ その他に係る控除を受ける所得税額の明細の場合は、「06-0201-3」を記録してください。 ○ 個別帰属額計算の場合は、「06-0201-4」を記録してください。
フォーマット区分が「06-0201-1」(個別法による場合)の場合				
項番	項目名	入力文字基準		留意事項
2	銘柄	全角	15文字以内	
3	収入金額	半角	16文字以内	
4	所得税額	半角	16文字以内	
5	配当等の計算期間	半角	3文字以内	
6	(9)のうち元本所有期間	半角	3文字以内	項番5のうち元本所有期間を記録してください。
7	所有期間割合	半角	整数は2文字以内・小数は4文字以内	<ul style="list-style-type: none"> ○ 項番5/項番6の割合を記録してください。 ○ 小数点以下第3位未満は切り上げることに留意してください。 (例) 0.5012(50.12%)の場合 → 0.502
8	控除を受ける所得税額	半角	16文字以内	項番4×項番7の額を記録してください。
フォーマット区分が「06-0201-2」(銘柄別簡便法による場合)の場合				
項番	項目名	入力文字基準		留意事項
2	銘柄	全角	15文字以内	銘柄別簡便法による場合の配当等の銘柄を記録してください。
3	各連結法人の収入金額の合計額	半角	16文字以内	
4	各連結法人の所得税額の合計額	半角	16文字以内	
5	各連結法人の配当等の計算期末の所有元本数等の合計	半角	15文字以内	
6	各連結法人の配当等の計算期首の所有元本数等の合計	半角	15文字以内	
7	$((15)-(16))/2$ 又は12	半角	15文字以内	<ul style="list-style-type: none"> ○ (項番5-項番6)/2又は12を記録してください。 ○ マイナスの場合は「0」と記録することに留意してください。
8	所有元本割合	半角	整数は2文字以内・小数は4文字以内	<ul style="list-style-type: none"> ○ (項番6+項番7)/項番5の割合を記録してください。 ○ 小数点以下第3位未満は切り上げることに留意してください。また、1を超える場合は「1」と記録することに留意してください。 (例) 0.5012(50.12%)の場合 → 0.502
9	控除を受ける所得税額	半角	16文字以内	項番4×項番8の額を記録してください。
フォーマット区分が「06-0201-3」(その他に係る控除を受ける所得税額の明細)の場合				
項番	項目名	入力文字基準		留意事項
2	支払者の氏名又は法人名	全角	30文字以内	
3	支払者の住所又は所在地	全角	100文字以内	
4	支払を受けた年月日	元号	半角	1文字

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
5		年	半角 2文字以内	元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」
6		月	半角 2文字以内	
7		日	半角 2文字以内	
8	収入金額	半角	16文字以内	
9	控除を受ける所得税額	半角	16文字以内	
10	参考	全角	30文字以内	

フォーマット区分が「06-0201-4」(個別帰属額の計算)の場合

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
2	銘柄等	全角	15文字以内	
3	(12)のうち当該連結法人に帰せられる所得税額	半角	16文字以内	フォーマット区分「06-0201-1」の項番8のうち当該連結法人に帰せられる所得税額を記録してください。
4	(14)のうち当該連結法人に帰せられる所得税額	半角	16文字以内	フォーマット区分「06-0201-2」の項番4のうち当該連結法人に帰せられる所得税額を記録してください。
5	(24)×(19)／(14)	半角	16文字以内	項番4×フォーマット区分「06-0201-2」の項番9／フォーマット区分「06-0201-2」の項番4の額を記録してください。
6	配当等以外に係る控除を受ける所得税額のうち当該連結法人に帰せられる所得税額	半角	16文字以内	

○ レコードの内容及び留意事項【別表六の二(五)付表 各連結法人の当期控除額の個別帰属額に関する明細書】(平成30年4月1日以後終了事業年度分)

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
1	フォーマット区分	半角	10文字	「06-0205_01」を記録してください。
2	措法第68条の9第6項各号の該当号	半角	1文字	租税特別措置法第68条の9第6項各号の該当号について、「第1号」は「1」、「第2号」は「2」を記録してください。
3	特別試験研究の内容	全角	60文字以内	
4	特別試験研究費の額	半角	16文字以内	

○ レコードの内容及び留意事項【別表六の二(十)付表 機械等の取得価額に関する明細書】(平成30年4月1日以後終了事業年度分)

項番	項目名	入力文字基準		留意事項	
1	フォーマット区分	半角	10文字	「06-0210_01」を記録してください。	
2	措法第42条の6第1項各号の該当号	全角	2文字以内		
3	事業種目	全角	20文字以内		
4	種類	全角	32文字以内		
5	機械装置等の名称	全角	32文字以内		
6	取得年月日	元号	半角	元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」	
7		年	半角		2文字以内
8		月	半角		2文字以内
9		日	半角		2文字以内
10	指定事業の用に供した年月日	元号	半角	元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」	
11		年	半角		2文字以内
12		月	半角		2文字以内
13		日	半角		2文字以内
14	取得価額又は製作価額	半角	16文字以内		
15	法人税法上の圧縮記帳による積立金計上額	半角	16文字以内		
16	差引改定取得価額	半角	16文字以内	項番14－項番15又は(項番14－項番15)×75/100の額を記録してください。	

○ レコードの内容及び留意事項【別表六の二(十四)付表 特定事業用機械等の取得価額に関する明細書】(平成30年4月1日以後終了事業年度分)

項番	項目名	入力文字基準		留意事項	
1	フォーマット区分	半角	10文字	「06-0214_01」を記録してください。	
2	促進区域	全角	32文字以内		
3	承認地域経済索引事業の内容	全角	32文字以内		
4	種類	全角	32文字以内		
5	構造、設備の種類又は区分	全角	32文字以内		
6	細目	全角	32文字以内		
7	取得年月日	元号	半角	元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」	
8		年	半角		2文字以内
9		月	半角		2文字以内
10		日	半角		2文字以内
11	承認地域経済索引事業の用に供した年月日	元号	半角	元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」	
12		年	半角		2文字以内
13		月	半角		2文字以内
14		日	半角		2文字以内
15	取得価額又は製作価額	半角	16文字以内		
16	法人税法上の圧縮記帳による積立金計上額	半角	16文字以内		
17	差引改定取得価額	半角	16文字以内	項番15から項番16を差し引いた額を記録してください。	

○ レコードの内容及び留意事項【別表六の二(十七) 認定地方公共団体の寄附活用事業に関連する寄附をした場合の法人税額の特別控除に関する明細書】(平成30年4月1日以後終了事業年度分)

項番	項目名	入力文字基準		留意事項	
1	フォーマット区分	半角	7文字	「06-0217」を記録してください。	
2	寄附した年月日	元号	半角	元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」	
3		年	半角		2文字以内
4		月	半角		2文字以内
5		日	半角		2文字以内
6	寄附先	全角	30文字以内		
7	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業の内容	全角	40文字以内		
8	特定寄附金の額	半角	16文字以内		

○ レコードの内容及び留意事項【別表六の二(十九)付表 特定経営力向上設備等の取得価額に関する明細書】(平成30年4月1日以後終了事業年度分)

項番	項目名	入力文字基準		留意事項	
1	フォーマット区分	半角	10文字	「06-0219_01」を記録してください。	
2	事業種目	全角	20文字以内		
3	種類	全角	32文字以内		
4	設備の種類又は区分	全角	32文字以内		
5	細目	全角	32文字以内		
6	取得年月日	元号	半角	元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」	
7		年	半角		2文字以内
8		月	半角		2文字以内
9		日	半角		2文字以内
10	指定事業の用に供した年月日	元号	半角	元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」	
11		年	半角		2文字以内
12		月	半角		2文字以内
13		日	半角		2文字以内
14	取得価額又は製作価額	半角	16文字以内		
15	法人税法上の圧縮記帳による積立金計上額	半角	16文字以内		
16	差引改定取得価額	半角	16文字以内	項番14から項番15を差し引いた額を記録してください。	

○ レコードの内容及び留意事項【別表六の二(二十三)付表 機械等の取得価額に関する明細書】(平成30年4月1日以後終了事業年度分)

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
1	フォーマット区分	半角	10文字	「06-0223_01」を記録してください。
2	事業の内容及び認定地方公共団体の名称等、提出企業立地促進計画の提出のあった日等又は避難等指示が解除された日等	全角	60文字以内	
3	種類	全角	32文字以内	
4	構造、設備の種類又は区分	全角	32文字以内	
5	細目	全角	32文字以内	
6	取得年月日	元号	半角	元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」
7		年	半角	
8		月	半角	
9		日	半角	
10	事業の用に供した年月日	元号	半角	元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」
11		年	半角	
12		月	半角	
13		日	半角	
14	取得価額又は製作価額	半角	16文字以内	
15	法人税法上の圧縮記帳による積立金計上額	半角	16文字以内	
16	差引改定取得価額	半角	16文字以内	項番14から項番15を差し引いた額を記録してください。

○ レコードの内容及び留意事項【別表七の二付表二 連結欠損金当期控除前の連結欠損金個別帰属額の調整計算に関する明細書】(平成30年4月1日以後終了事業年度分)

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
1	フォーマット区分	半角	8文字	「07-02_02」を記録してください。
2	連結法人名	全角	30文字以内	
3	連結親法人又は特定連結子法人の欠損金額等で連結欠損金額とみなされるものの「内書き」	半角	16文字以内	
4	連結親法人又は特定連結子法人の欠損金額等で連結欠損金額とみなされるものの「本書き」	半角	16文字以内	
5	連結親法人又は連結子法人の適格合併等による未処理欠損金額等の引継額の「内書き」	半角	16文字以内	
6	連結親法人又は連結子法人の適格合併等による未処理欠損金額等の引継額の「本書き」	半角	16文字以内	
7	連結欠損金当期控除前の連結欠損金個別帰属額の「内書き」	半角	16文字以内	項番3と項番5の合計額を記録してください。
8	連結欠損金当期控除前の連結欠損金個別帰属額の「本書き」	半角	16文字以内	項番4と項番6の合計額を記録してください。
9	特定連結子法人の欠損金額等で連結欠損金額とみなされるものの「内書き」	半角	16文字以内	
10	特定連結子法人の欠損金額等で連結欠損金額とみなされるものの「本書き」	半角	16文字以内	
11	連結子法人の適格合併等による未処理欠損金額等の引継額の「内書き」	半角	16文字以内	
12	連結子法人の適格合併等による未処理欠損金額等の引継額の「本書き」	半角	16文字以内	
13	連結欠損金当期控除前の連結欠損金個別帰属額の「内書き」	半角	16文字以内	項番9と項番11の合計額を記録してください。
14	連結欠損金当期控除前の連結欠損金個別帰属額の「本書き」	半角	16文字以内	項番10と項番12の合計額を記録してください。
15	前期の連結欠損金個別帰属額の翌期繰越額の「内書き」	半角	16文字以内	
16	前期の連結欠損金個別帰属額の翌期繰越額の「本書き」	半角	16文字以内	
17	連結親法人又は連結子法人の適格合併等による未処理欠損金額等の引継額の「内書き」	半角	16文字以内	

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
18	連結親法人又は連結子法人の適格合併等による未処理欠損金額等の引継額の「本書き」	半角	16文字以内	
19	被合併法人等となる連結子法人名	全角	30文字以内	
20	同上の連結子法人の前期の連結欠損金個別帰属額の翌期繰越額の「内書き」	半角	16文字以内	
21	同上の連結子法人の前期の連結欠損金個別帰属額の翌期繰越額の「本書き」	半角	16文字以内	
22	同上の連結子法人の最終の事業年度において欠損金額とみなされて繰越控除された金額の「内書き」	半角	16文字以内	
23	同上の連結子法人の最終の事業年度において欠損金額とみなされて繰越控除された金額の「本書き」	半角	16文字以内	
24	同上の連結子法人の最終の事業年度において欠損金額からしないものとする金額の「内書き」	半角	16文字以内	
25	同上の連結子法人の最終の事業年度において欠損金額からしないものとする金額の「本書き」	半角	16文字以内	
26	差引計の「内書き」	半角	16文字以内	項番20から項番22及び項番24を差し引いた額を記録してください。
27	差引計の「本書き」	半角	16文字以内	項番21から項番23及び項番25を差し引いた額を記録してください。
28	連結欠損金個別帰属額の加算額の「内書き」	半角	16文字以内	項番17と項番26の合計額を記録してください。
29	連結欠損金個別帰属額の加算額の「本書き」	半角	16文字以内	項番18と項番27の合計額を記録してください。
30	離脱をした連結子法人の前期の連結欠損金個別帰属額の翌期繰越額の「内書き」	半角	16文字以内	
31	離脱をした連結子法人の前期の連結欠損金個別帰属額の翌期繰越額の「本書き」	半角	16文字以内	
32	連結欠損金の繰戻し還付の特例の基礎となった連結欠損金額の個別帰属額	半角	16文字以内	
33	共同事業要件に該当する場合又は5年継続支配関係がある場合のいずれにも該当しないことによりないものとされる連結欠損金額の「内書き」	半角	16文字以内	

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
34	共同事業要件に該当する場合又は5年継続支配関係がある場合のいずれにも該当しないことによりないものとされる連結欠損金額の「本書き」	半角	16文字以内	
35	欠損等連結法人の適用連結事業年度前の連結欠損金額のうち当該欠損等連結法人に帰せられる金額の「内書き」	半角	16文字以内	
36	欠損等連結法人の適用連結事業年度前の連結欠損金額のうち当該欠損等連結法人に帰せられる金額の「本書き」	半角	16文字以内	
37	連結欠損金個別帰属額の減算額の「内書き」	半角	16文字以内	項番30、項番33及び項番35の合計額を記録してください。
38	連結欠損金個別帰属額の減算額の「本書き」	半角	16文字以内	項番31、項番32、項番34及び項番36の合計額を記録してください。
39	連結欠損金当期控除前の連結欠損金個別帰属額の「内書き」	半角	16文字以内	項番15+項番28-項番37の額を記録してください。
40	連結欠損金当期控除前の連結欠損金個別帰属額の「本書き」	半角	16文字以内	項番16+項番29-項番38の額を記録してください。
41	連結欠損金当期控除前の調整後の連結欠損金個別帰属額の「内書き」	半角	16文字以内	項番7若しくは項番13又は項番39の額を記録してください。
42	連結欠損金当期控除前の調整後の連結欠損金個別帰属額の「本書き」	半角	16文字以内	項番8若しくは項番14又は項番40の額を記録してください。

○ レコードの内容及び留意事項【別表八(一) 受取配当等の益金不算入に関する明細書】(平成30年4月1日以後終了事業年度分)

項番	項目名	入力文字基準		留意事項	
1	フォーマット区分	半角	6文字	<ul style="list-style-type: none"> ○ 完全子法人株式等は、「0801-1」を記録してください。 ○ 関連法人株式等は、「0801-2」を記録してください。 ○ その他株式等は、「0801-3」を記録してください。 ○ 非支配目的株式等は、「0801-4」を記録してください。 	
フォーマット区分が「0801-1」(完全子法人株式等)の場合					
項番	項目名	入力文字基準		留意事項	
2	「完全子法人株式等」の法人名	全角	30文字以内		
3	「完全子法人株式等」の本店の所在地	全角	100文字以内		
4	「完全子法人株式等」の受取配当等の額の計算期間(自)	元号	半角	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「完全子法人株式等」の受取配当等の額の計算期間の開始日を記録してください。 ○ 元号には平成「4」又は___「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」 	
5		年	半角		2文字以内
6		月	半角		2文字以内
7		日	半角		2文字以内
8	「完全子法人株式等」の受取配当等の額の計算期間(至)	元号	半角	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「完全子法人株式等」の受取配当等の額の計算期間の終了日を記録してください。 ○ 元号には平成「4」又は___「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」 	
9		年	半角		2文字以内
10		月	半角		2文字以内
11		日	半角		2文字以内
12	「完全子法人株式等」の受取配当等の額	半角	16文字以内		
フォーマット区分が「0801-2」(関連法人株式等)の場合					
項番	項目名	入力文字基準		留意事項	
2	「関連法人株式等」の法人名	全角	30文字以内		
3	「関連法人株式等」の本店の所在地	全角	100文字以内		
4	「関連法人株式等」の受取配当等の額の計算期間(自)	元号	半角	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「関連法人株式等」の受取配当等の額の計算期間の開始日を記録してください。 ○ 元号には平成「4」又は___「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」 	
5		年	半角		2文字以内
6		月	半角		2文字以内
7		日	半角		2文字以内
8	「関連法人株式等」の受取配当等の額の計算期間(至)	元号	半角	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「関連法人株式等」の受取配当等の額の計算期間の終了日を記録してください。 ○ 元号には平成「4」又は___「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」 	
9		年	半角		2文字以内
10		月	半角		2文字以内
11		日	半角		2文字以内
12	「関連法人株式等」の保有割合	全角	10文字以内		
13	「関連法人株式等」の受取配当等の額	半角	16文字以内		

項番	項目名	入力文字基準		留意事項	
14	「関連法人株式等」の左のうち益金の額に算入される金額	半角	16文字以内		
15	「関連法人株式等」の益金不算入の対象となる金額	半角	16文字以内	項番13から項番14を差し引いた額を記録してください。	
フォーマット区分が「0801-3」(その他株式等)の場合					
項番	項目名	入力文字基準		留意事項	
2	「その他株式等」の法人名	全角	30文字以内		
3	「その他株式等」の本店の所在地	全角	100文字以内		
4	「その他株式等」の受取配当等の額	半角	16文字以内		
5	「その他株式等」の左のうち益金の額に算入される金額	半角	16文字以内		
6	「その他株式等」の益金不算入の対象となる金額	半角	16文字以内	項番4から項番5を差し引いた額を記録してください。	
フォーマット区分が「0801-4」(非支配目的株式等)の場合					
項番	項目名	入力文字基準		留意事項	
2	「非支配目的株式等」の法人名又は銘柄	全角	30文字以内		
3	「非支配目的株式等」の本店の所在地	全角	100文字以内		
4	「非支配目的株式等」の基準日	元号	半角	元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」	
5		年	半角		2文字以内
6		月	半角		2文字以内
7		日	半角		2文字以内
8	「非支配目的株式等」の保有割合	全角	10文字以内		
9	「非支配目的株式等」の受取配当等の額	半角	16文字以内		
10	「非支配目的株式等」の左のうち益金の額に算入される金額	半角	16文字以内		
11	「非支配目的株式等」の益金不算入の対象となる金額	半角	16文字以内	項番9から項番10を差し引いた額を記録してください。	

○ レコードの内容及び留意事項【別表八(二) 外国子会社から受ける配当等の益金不算入等に関する明細書】(平成30年4月1日以後終了事業年度分)

項番	項目名	入力文字基準		留意事項	
1	フォーマット区分	半角	4文字	「0802」を記録してください。	
2	名称	全角	30文字以内		
3	国名又は地域名	全角	40文字以内		
4	所在地	全角	100文字以内		
5	主たる事業	全角	40文字以内		
6	発行済株式等の保有割合	半角	整数は4文字以内・小数は4文字以内	割合の表示に当たっては、百分率(%)により記録してください。 (例) 50.1%(0.501) → 50.1	
7	発行済株式等の連結保有割合	半角	整数は4文字以内・小数は4文字以内	割合の表示に当たっては、百分率(%)により記録してください。 (例) 50.1%(0.501) → 50.1	
8	支払義務確定日	元号	半角	1文字	○ 支払義務が確定した年月日を記録してください。 ○ 元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」
9		年	半角	2文字以内	
10		月	半角	2文字以内	
11		日	半角	2文字以内	
12	支払義務確定日までの保有期間	全角	8文字以内		
13	剰余金の配当等の額()書き_金額	半角	整数は16文字以内・小数は3文字以内		
14	剰余金の配当等の額()書き_通貨単位	全角	20文字以内	項番13の通貨単位を記録してください。	
15	剰余金の配当等の額_金額	半角	16文字以内		
16	(9)の剰余金の配当等の額に係る外国源泉税等の額()書き_金額	半角	整数は16文字以内・小数は3文字以内	項番13に係る外国源泉税等の額を記録してください。	
17	(9)の剰余金の配当等の額に係る外国源泉税等の額()書き_通貨単位	全角	20文字以内	項番16の通貨単位を記録してください。	
18	(9)の剰余金の配当等の額に係る外国源泉税等の額_金額	半角	16文字以内	項番13に係る外国源泉税等の額の円換算額を記録してください。	
19	法第23条の2第2項第1号に掲げる剰余金の配当等の額の該当の有無	半角	1文字	法人税法第23条の2第2項第1号に掲げる剰余金の配当等の額の該当の有無について、「有」の場合には「1」、「無」の場合には「2」を記録してください。	
20	法第23条の2第3項又は第4項の適用の有無	半角	1文字	法人税法第23条の2第3項又は第4項の適用の有無について、「有」の場合には「1」、「無」の場合には「2」を記録してください。	
21	(9)の元本である株式又は出資の総数又は総額につき外国子会社により支払われた剰余金の配当等の額()書き_金額	半角	整数は16文字以内・小数は3文字以内	項番13の元本である株式又は出資の総数又は総額につき外国子会社により支払われた剰余金の配当等の額を記録してください。	

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
22	(9)の元本である株式又は出資の総数又は総額につき外国子会社により支払われた剰余金の配当等の額()書き_通貨単位	全角	20文字以内	項番21の通貨単位を記録してください。
23	(9)の元本である株式又は出資の総数又は総額につき外国子会社により支払われた剰余金の配当等の額_金額	半角	16文字以内	項番13の元本である株式又は出資の総数又は総額につき外国子会社により支払われた剰余金の配当等の額の円換算額を記録してください。
24	(13)のうち外国子会社の所得の金額の計算上損金の額に算入された金額()書き_金額	半角	整数は16文字以内・小数は3文字以内	項番21のうち外国子会社の所得の金額の計算上損金の額に算入された額を記録してください。
25	(13)のうち外国子会社の所得の金額の計算上損金の額に算入された金額()書き_通貨単位	全角	20文字以内	項番24の通貨単位を記録してください。
26	(13)のうち外国子会社の所得の金額の計算上損金の額に算入された金額_金額	半角	16文字以内	項番21のうち外国子会社の所得の金額の計算上損金の額に算入された額の円換算額を記録してください。
27	損金算入対応受取配当等の額()書き_金額	半角	整数は16文字以内・小数は3文字以内	項番13×項番24／項番21の額を記録してください。
28	損金算入対応受取配当等の額()書き_通貨単位	全角	20文字以内	項番27の通貨単位を記録してください。
29	損金算入対応受取配当等の額_金額	半角	16文字以内	項番13×項番24／項番21の円換算額を記録してください。
30	益金不算入の対象とならない損金算入配当等の額()書き_金額	半角	整数は16文字以内・小数は3文字以内	項番13又は項番27の額を記録してください。
31	益金不算入の対象とならない損金算入配当等の額()書き_通貨単位	全角	20文字以内	項番30の通貨単位を記録してください。
32	益金不算入の対象とならない損金算入配当等の額_金額	半角	16文字以内	項番13又は項番27の額の円換算額を記録してください。
33	(16)に対応する外国源泉税等の額()書き_金額	半角	整数は16文字以内・小数は3文字以内	項番16又は項番16×項番24／項番21の額を記録してください。
34	(16)に対応する外国源泉税等の額()書き_通貨単位	全角	20文字以内	項番33に対応する外国源泉税等の額の通貨単位を記録してください。
35	(16)に対応する外国源泉税等の額_金額	半角	16文字以内	項番16又は項番16×項番24／項番21の額の円換算額を記録してください。
36	剰余金の配当等の額に係る費用相当額	半角	16文字以内	(項番15－項番32)×5%の額を記録してください。
37	法第23条の2の規定により益金不算入とされる剰余金の配当等の額	半角	16文字以内	項番15から項番32及び項番36を差し引いた額を記録してください。

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
38	措法第66条の8第2項前段若しくは第9項前段又は第68条の92第2項前段若しくは第9項前段の規定により益金不算入とされる剰余金の配当等の額	半角	16文字以内	租税特別措置法第66条の8第2項前段若しくは第9項前段又は第68条の92第2項前段若しくは第9項前段の規定により益金不算入とされる剰余金の配当等の額を記録してください。
39	(16)のうち措法第66条の8第3項若しくは第10項又は第68条の92第3項若しくは第10項の規定により益金不算入とされる損金算入配当等の額	半角	16文字以内	項番32のうち租税特別措置法第66条の8第3項若しくは第10項又は第68条の92第3項若しくは第10項の規定により益金不算入とされる損金算入配当等の額を記録してください。
40	(9)のうち益金不算入とされる剰余金の配当等の額	半角	16文字以内	項番37、項番38及び項番39の合計額を記録してください。
41	法第39条の2の規定により損金不算入とされる外国源泉税等の額	半角	16文字以内	項番18から項番35を差し引いた額を記録してください。
42	(23)のうち措法第66条の8第2項後段若しくは第9項後段又は第68条の92第2項後段若しくは第9項後段の規定により損金不算入の対象外とされる外国源泉税等の額	半角	16文字以内	項番41のうち租税特別措置法第66条の8第2項後段若しくは第9項後段又は第68条の92第2項後段若しくは第9項後段の規定により損金不算入の対象外とされる外国源泉税等の額を記録してください。
43	(10)のうち損金不算入とされる外国源泉税等の額	半角	16文字以内	○ 項番41から項番42を差し引いた額を記録してください。 ○ マイナスの場合には「0」を記録してください。

○ レコードの内容及び留意事項【別表八の二 連結事業年度における受取配当等の益金不算入に関する明細書】(平成30年4月1日以後終了事業年度分)

項番	項目名	入力文字基準		留意事項	
1	フォーマット区分	半角	7文字	<ul style="list-style-type: none"> ○ 完全子法人株式等は、「08-02-1」を記録してください。 ○ 関連法人株式等は、「08-02-2」を記録してください。 ○ その他株式等は、「08-02-3」を記録してください。 ○ 非支配目的株式等は、「08-02-4」を記録してください。 	
フォーマット区分が「08-02-1」(完全子法人株式等)の場合					
項番	項目名	入力文字基準		留意事項	
2	「完全子法人株式等」の発行法人名	全角	30文字以内		
3	「完全子法人株式等」の本店の所在地	全角	100文字以内		
4	「完全子法人株式等」の受取配当等の額の計算期間(自)	元号	半角	1文字	<ul style="list-style-type: none"> ○ 受取配当等の額の計算期間の開始日を記録してください。 ○ 元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」
5		年	半角	2文字以内	
6		月	半角	2文字以内	
7		日	半角	2文字以内	
8	「完全子法人株式等」の受取配当等の額の計算期間(至)	元号	半角	1文字	<ul style="list-style-type: none"> ○ 受取配当等の額の計算期間の終了日を記録してください。 ○ 元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」
9		年	半角	2文字以内	
10		月	半角	2文字以内	
11		日	半角	2文字以内	
12	「完全子法人株式等」の受取配当等の額	半角	16文字以内		
フォーマット区分が「08-02-2」(関連法人株式等)の場合					
項番	項目名	入力文字基準		留意事項	
2	「関連法人株式等」の発行法人名	全角	30文字以内		
3	「関連法人株式等」の本店の所在地	全角	100文字以内		
4	「関連法人株式等」の受取配当等の額の計算期間(自)	元号	半角	1文字	<ul style="list-style-type: none"> ○ 受取配当等の額の計算期間の開始日を記録してください。 ○ 元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」
5		年	半角	2文字以内	
6		月	半角	2文字以内	
7		日	半角	2文字以内	
8	「関連法人株式等」の受取配当等の額の計算期間(至)	元号	半角	1文字	<ul style="list-style-type: none"> ○ 受取配当等の額の計算期間の終了日を記録してください。 ○ 元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」
9		年	半角	2文字以内	
10		月	半角	2文字以内	
11		日	半角	2文字以内	
12	「関連法人株式等」の保有割合	全角	10文字以内		
13	「関連法人株式等」の受取配当等の額	半角	16文字以内		
14	「関連法人株式等」の左のうち益金の額に算入される金額	半角	16文字以内	受取配当等の額のうち益金の額に算入される金額を記録してください。	

項番	項目名	入力文字基準		留意事項	
15	「関連法人株式等」の益金不算入の対象となる金額	半角	16文字以内	項番13から項番14を差し引いた額を記録してください。	
フォーマット区分が「08-02-3」(その他株式等)の場合					
項番	項目名	入力文字基準		留意事項	
2	「その他株式等」の発行人名	全角	30文字以内		
3	「その他株式等」の本店の所在地	全角	100文字以内		
4	「その他株式等」の受取配当等の額	半角	16文字以内		
5	「その他株式等」の左のうち益金の額に算入される金額	半角	16文字以内	受取配当等の額のうち益金の額に算入される額を記録してください。	
6	「その他株式等」の益金不算入の対象となる金額	半角	16文字以内	項番4から項番5を差し引いた額を記録してください。	
フォーマット区分が「08-02-4」(非支配目的株式等)の場合					
項番	項目名	入力文字基準		留意事項	
2	「非支配目的株式等」の株式等の発行人名又は銘柄	全角	30文字以内		
3	「非支配目的株式等」の本店の所在地	全角	100文字以内		
4	「非支配目的株式等」の 基準日	元号	半角	元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」	
5		年	半角		2文字
6		月	半角		2文字
7		日	半角		2文字
8	「非支配目的株式等」の保有割合	全角	10文字以内		
9	「非支配目的株式等」の受取配当等の額の特例非支配目的株式等に係る配当等の額	半角	16文字以内		
10	「非支配目的株式等」の受取配当等の額の左記以外の株式等に係る配当等の額	半角	16文字以内		
11	「非支配目的株式等」の左のうち益金の額に算入される金額の特例非支配目的株式等に係る配当等の額	半角	16文字以内		
12	「非支配目的株式等」の左のうち益金の額に算入される金額の左記以外の株式等に係る配当等の額	半角	16文字以内		
13	「非支配目的株式等」の益金不算入の対象となる金額の特例非支配目的株式等に係る配当等の額	半角	16文字以内	項番9から項番11を差し引いた額を記録してください。	

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
14	「非支配目的株式等」の益金不算入の対象となる金額の左記以外の株式等に係る配当等の額	半角	16文字以内	項番10から項番32を差し引いた額を記録してください。

○ レコードの内容及び留意事項【別表八の二付表 連結事業年度における受取配当等の益金不算入の個別帰属額の計算に関する明細書】(平成30年4月1日以後終了事業年度分)

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
1	フォーマット区分	半角	10文字	○ 完全子法人株式等は、「08-02_01-1」を記録してください。 ○ 関連法人株式等は、「08-02_01-2」を記録してください。 ○ その他株式等は、「08-02_01-3」を記録してください。 ○ 非支配目的株式等は、「08-02_01-4」を記録してください。
フォーマット区分が「08-02_01-1」(完全子法人株式等)の場合				
項番	項目名	入力文字基準		留意事項
2	「完全子法人株式等」の発行法人名	全角	30文字以内	
3	「完全子法人株式等」の本店の所在地	全角	100文字以内	
4	「完全子法人株式等」の受取配当等の額	半角	16文字以内	
フォーマット区分が「08-02_01-2」(関連法人株式等)の場合				
項番	項目名	入力文字基準		留意事項
2	「関連法人株式等」の発行法人名	全角	30文字以内	
3	「関連法人株式等」の本店の所在地	全角	100文字以内	
4	「関連法人株式等」の受取配当等の額	半角	16文字以内	
フォーマット区分が「08-02_01-3」(その他株式等)の場合				
項番	項目名	入力文字基準		留意事項
2	「その他株式等」の発行法人名	全角	30文字以内	
3	「その他株式等」の本店の所在地	全角	100文字以内	
4	「その他株式等」の受取配当等の額	半角	16文字以内	
フォーマット区分が「08-02_01-4」(非支配目的株式等)の場合				
項番	項目名	入力文字基準		留意事項
2	「非支配目的株式等」の株式等の発行法人名又は銘柄	全角	30文字以内	
3	「非支配目的株式等」の本店の所在地	全角	100文字以内	
4	「非支配目的株式等」の受取配当等の額の特例非支配目的株式等に係る配当等の額	半角	16文字以内	
5	「非支配目的株式等」の受取配当等の額の左記以外の株式等に係る配当等の額	半角	16文字以内	

○ レコードの内容及び留意事項【別表十(六) 社会保険診療報酬に係る損金算入、農地所有適格法人の肉用牛の売却に係る所得又は連結所得の特別控除及び特定の基金に対する負担金等の損金算入に関する明細書】(平成30年4月1日以後終了事業年度分)

項番	項目名	入力文字基準		留意事項	
1	フォーマット区分	半角	4文字	「1006」を記録してください。	
2	基金に係る法人名	全角	30文字以内		
3	基金の名称	全角	32文字以内		
4	告示番号	元号	半角	元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」	
5		年	半角		2文字以内
6		月	半角		2文字以内
7		日	半角		2文字以内
8		第__号	全角		5文字以内
9	当期に支出した負担金等の額	半角	16文字以内		
10	同上のうち損金の額に算入した金額	半角	16文字以内		

○ レコードの内容及び留意事項【別表十(八)付表 配当可能利益の額の計算に関する明細書】(平成30年4月1日以後終了事業年度分)

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
1	フォーマット区分	半角	9文字	○ 買換特例圧縮積立金個別控除額の計算は、「1008_01-1」を記録してください。 ○ 買換特例圧縮積立金個別控除額のうち当期において配当可能利益の額に加算する額の計算は、「1008_01-2」を記録してください。
フォーマット区分が「1008_01-1」(買換特例圧縮積立金個別控除額の計算)の場合				
項番	項目名	入力文字基準		留意事項
2	(空白)	-	0文字	記録不要。
3	特例適用条項_区分	半角	1文字	○ 特例適用条項について、租税特別措置法又は東日本大震災の被災者等に係る国税関係法律の臨時特例に関する法律(震災特例法)のどちらの条項か記録してください。 ○ 租税特別措置法の場合には「1」、租税特別措置法又は東日本大震災の被災者等に係る国税関係法律の臨時特例に関する法律(震災特例法)の場合には「2」を記録してください。
4	特例適用条項_第_条	全角	2文字以内	
5	特例適用条項_条_	全角	4文字以内	「の15」(全角3文字)を記録してください。
6	特例適用条項_第_項	全角	2文字以内	
7	不動産の種類	全角	20文字以内	
8	買換特例圧縮積立金積立額	半角	16文字以内	
9	控除限度割合	半角	整数は2文字以内・小数は4文字以内	1を超える場合は「1」と記録することに留意してください。 (例) 0.501(50.1%)の場合 → 0.501
10	買換特例圧縮積立金個別控除額	半角	16文字以内	項番8×項番9の額を記録してください。
フォーマット区分が「1008_01-2」(買換特例圧縮積立金個別控除額のうち当期において配当可能利益の額に加算する金額の計算)の場合				
項番	項目名	入力文字基準		留意事項
2	買換特例圧縮積立金の積立事業年度(自)	元号	半角 1文字	○ 買換特例圧縮積立金の積立事業年度の開始日を記録してください。 ○ 元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」
3		年	半角 2文字以内	
4		月	半角 2文字以内	
5		日	半角 2文字以内	
6	買換特例圧縮積立金の積立事業年度(至)	元号	半角 1文字	○ 買換特例圧縮積立金の積立事業年度の終了日を記録してください。 ○ 元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」
7		年	半角 2文字以内	
8		月	半角 2文字以内	
9		日	半角 2文字以内	
10	不動産の種類	全角	20文字以内	
11	買換特例圧縮積立金個別控除額	半角	16文字以内	
12	前期までの加算額の累計	半角	16文字以内	
13	差引残額	半角	16文字以内	項番11から項番12を差し引いた額を記録してください。
14	目的取崩額	半角	16文字以内	
15	分配目的取崩額	半角	16文字以内	

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
16	貸借対照表に計上されている買換特例 圧縮積立金	半角	16文字以内	
17	当期加算額	半角	16文字以内	項番13×(項番14+項番15)÷(項番14+項番16)の額を記録してください。

○ レコードの内容及び留意事項【別表十一(一) 個別評価金銭債権に係る貸倒引当金の損金算入に関する明細書】(平成30年4月1日以後終了事業年度分)

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
1	フォーマット区分	半角	4文字	「1101」を記録してください。
2	住所又は所在地	全角	100文字以内	債務者の住所又は所在地を記録してください。
3	氏名又は名称	全角	30文字以内	債務者の氏名又は名称を記録してください。
4	外国政府等の別	全角	10文字以内	債務者が法人税法施行令第96条第1項第4号に規定する外国の政府、中央銀行又は地方公共団体である場合には、その別を記録してください。
5	個別評価の事由	号	全角	個別評価の事由が法人税法施行令第96条第1項各号のいずれに該当するか記録してください。
6		記号	全角	
7	同上の発生時期	元号	半角	○ 個別評価の事由の発生時期を記録してください。 ○ 元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」
8		年	半角	
9		月	半角	
10		日	半角	
11	当期繰入額	半角	16文字以内	損金経理により個別評価金銭債権に係る貸倒引当金勘定へ当期に繰り入れた額を記録してください。
12	個別評価金銭債権の額	半角	16文字以内	繰入限度額の基礎となる額として法人税法第52条第1項に規定する個別評価金銭債権の額を記録してください。
13	(6)のうち5年以内に弁済される金額	半角	16文字以内	項番12のうち5年以内に弁済される金額を記録してください。
14	担保権の実行による取立て等の見込額	半角	16文字以内	
15	他の者の保証による取立て等の見込額	半角	16文字以内	
16	その他による取立て等の見込額	半角	16文字以内	
17	(8)+(9)+(10)	半角	16文字以内	項番14、項番15及び項番16の合計額を記録してください。
18	(6)のうち実質的に債権とみられない部分の金額	半角	16文字以内	項番12のうち実質的に債権とみられない部分の額を記録してください。
19	(6)-(7)-(11)-(12)	半角	16文字以内	項番12から項番13、項番17及び項番18を差し引いた額を記録してください。
20	令第96条第1項第1号該当	半角	16文字以内	個別評価金銭債権の額が法人税法施行令第96条第1項各号のいずれに該当するかに応じ、次の額を記録してください。 ① 第1号、第2号に該当する場合 項番19で記録した額 ② 第3号、第4号に該当する場合 項番19×50%の額
21	令第96条第1項第2号該当	半角	16文字以内	
22	令第96条第1項第3号該当	半角	16文字以内	
23	令第96条第1項第4号該当	半角	16文字以内	
24	繰入限度超過額	半角	16文字以内	項番11-(項番20、項番21、項番22又は項番23)の額を記録してください。
25	貸倒れによる損失の額等の合計額に加える金額	半角	16文字以内	項番12の個別評価金銭債権が売掛債権等である場合の項番11と(項番20、項番21、項番22又は項番23)のいずれか少ない額を記録してください。
26	前期の個別評価金銭債権の額	半角	16文字以内	
27	(20)の個別評価金銭債権が売掛債権等である場合の当該個別評価金銭債権に係る損金算入額	半角	16文字以内	前期の個別評価金銭債権の額が売掛債権等である場合の当該個別評価金銭債権に係る損金算入額を記録してください。

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
28	(21)に係る売掛債権等が当期において貸倒れとなった場合のその貸倒れとなった金額	半角	16文字以内	項番27に係る売掛債権等が当期において貸倒れとなった場合のその貸倒れとなった額を記録してください。
29	(21)に係る売掛債権等が当期においても個別評価の対象となった場合のその対象となった金額	半角	16文字以内	項番27に係る売掛債権等が当期においても個別評価の対象となった場合のその対象となった額を記録してください。
30	(22)又は(23)に金額の記載がある場合の(21)の金額	半角	16文字以内	項番28又は項番29に金額の記録がある場合の項番27の額を記録してください。

○ レコードの内容及び留意事項【別表十一(一)の二 一括評価金銭債権に係る貸倒引当金の損金算入に関する明細書】(平成30年4月1日以後終了事業年度分)

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
1	フォーマット区分	半角	7文字	「1101-02」を記録してください。
2	勘定科目	全角	10文字以内	
3	期末残高	半角	16文字以内	
4	売掛債権等とみなされる額及び貸倒否認額	半角	16文字以内	
5	(18)のうち税務上貸倒れがあったものとみなされる額及び売掛債権等に該当しないものの額	半角	16文字以内	項番3のうち税務上貸倒れがあったものとみなされる額及び売掛債権等に該当しないものの額を記録してください。
6	個別評価の対象となった売掛債権等の額及び非適格合併等により合併法人等に移転する売掛債権等の額	半角	16文字以内	
7	法第52条第1項第3号に該当する法人の令第96条第9項各号の金銭債権以外の金銭債権の額	半角	16文字以内	
8	連結完全支配関係がある連結法人に対する売掛債権等の額	半角	16文字以内	
9	期末一括評価金銭債権の額	半角	16文字以内	項番3+項番4-項番5-項番6-項番7-項番8の額を記録してください。
10	実質的に債権とみられないものの額	半角	16文字以内	
11	差引期末一括評価金銭債権の額	半角	16文字以内	項番9-項番10の額を記録してください。

○ レコードの内容及び留意事項【別表十二(十三) 特別修繕準備金の損金算入に関する明細書】(平成30年4月1日以後終了事業年度分)

項番	項目名	入力文字基準		留意事項	
1	フォーマット区分	半角	4文字	「1213」を記録してください。	
2	資産の種類及び名称	全角	32文字以内		
3	その前の特別の修繕を完了した日	元号	半角	○ 当期がその特別の修繕を完了した日の属する事業年度である場合に、その前の特別の修繕を完了した日を記録してください。それ以外の場合は記録を要しません。 ○ 元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」	
4		年	半角		2文字以内
5		月	半角		2文字以内
6		日	半角		2文字以内
7	前回の定期検査又は特別修繕の年月日	元号	半角	○ 当期がその特別の修繕を完了した日の属する事業年度である場合には、当期の特別の修繕を完了した日を記録してください。 ○ 元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」	
8		年	半角		2文字以内
9		月	半角		2文字以内
10		日	半角		2文字以内
11	期首特別修繕準備金の金額	半角	16文字以内	当期首現在における税務計算上の特別修繕準備金の額を記録してください。	
12	特別修繕費を支出した場合による益金算入額	半角	16文字以内	特別修繕費を支出した場合の当期の益金算入額を記録してください。	
13	積立期間終了から2年経過後5年間均等益金算入による場合の益金算入額	半角	16文字以内	項番11から項番12及び項番14を差し引いた額と項番33のうち少ない額を記録してください。	
14	(4)及び(5)以外の場合による益金算入額	半角	16文字以内	項番12及び項番13以外の場合の当期の益金不算入額を記録してください。	
15	計	半角	16文字以内	項番12、項番13及び項番14の合計額を記録してください。	
16	差引特別修繕準備金の金額	半角	16文字以内	項番11から項番15を差し引いた額を記録してください。	
17	当期積立額	半角	16文字以内		
18	前回の特別修繕費の額、類似船舶から計算した特別修繕費の額又は税務署長の認定した額	半角	16文字以内	① 当該資産につき当期末までに特別修繕を行ったことがある場合には、前回の特別修繕費の額を、 ② 当該資産(船舶に限ります。)につき当期末までに特別修繕を行ったことがなく、かつ、当該資産の類似船舶につき当期末までに特別修繕を行ったことがある場合には類似船舶から計算した特別修繕費の額を、 ③ ①及び②以外の場合には、税務署長の認定した額を記録してください。	
19	同上の3/4相当額	半角	16文字以内	項番18の3/4相当額を記録してください。	
20	(11)-(8)	半角	16文字以内	○ 項番19から項番16を差し引いた額を記録してください。 ○ マイナスの場合は「0」と記録することに留意してください。	
21	当期の月数/60又は72_分子	半角	2文字以内	当期の月数を記録してください。	
22	当期の月数/60又は72_分母	半角	2文字以内	60又は72を記録してください。	
23	(11)×(13)	半角	16文字以内	項番19×項番21/項番22の額を記録してください。	
24	積立限度額	半角	16文字以内	項番20と項番23のうち少ない額を記録してください。	
25	積立限度超過額	半角	16文字以内	項番17から項番24を差し引いた額を記録してください。	
26	期末特別修繕準備金の金額	半角	16文字以内	項番16+項番17-項番25の額を記録してください。	

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
27	貸借対照表に計上されている特別修繕準備金	半角	16文字以内	
28	差引	半角	16文字以内	項番27から項番26を差し引いた額を記録してください。
29	(7)-(9)-((18)-前期の(18))	半角	16文字以内	項番15-(項番17-(項番27-前期の貸借対照表に計上されている特別修繕準備金))の額を記録してください。
30	当期に生じた差額の合計額	半角	16文字以内	項番25と項番29の合計額を記録してください。
31	前期末における差額	半角	16文字以内	前期末における貸借対照表との額の差額を記録してください。
32	積立期間の終了する事業年度又は連結事業年度終了の日の翌日から2年を経過した日を含む事業年度又は連結事業年度終了の日の特別修繕準備金の金額	半角	16文字以内	
33	積立期間終了から2年経過後5年間均等益金算入による場合	半角	16文字以内	項番32 × 当期の月数 / 60の額を記録してください。

○ レコードの内容及び留意事項【別表十二(十四) 農業経営基盤強化準備金の損金算入及び認定計画等に定めるところに従い取得した農用地等の圧縮額の損金算入に関する明細書】(平成30年4月1日以後終了事業年度分)

項番	項目名	入力文字基準		留意事項	
1	フォーマット区分	半角	4文字	「1214」を記録してください。	
2	農用地等の種類	全角	50文字以内		
3	取得年月日	元号	半角	元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」	
4		年	半角		2文字以内
5		月	半角		2文字以内
6		日	半角		2文字以内
7	農用地等の取得価額	半角	16文字以内		
8	農用地等の帳簿価額を減額し、又は積立金として積み立てた金額	半角	16文字以内		
9	(32)のうち損金経理による金額	半角	16文字以内	項番8のうち損金経理による額を記録してください。	
10	(32)のうち剰余金の処分による金額	半角	16文字以内	項番8のうち剰余金の処分による額を記録してください。	
11	取得価額基準額	半角	16文字以内	項番7から1円を差し引いた額を記録してください。	
12	個別資産の圧縮限度額	半角	16文字以内		
13	農用地等の帳簿価額を減額し、又は積立金として積み立てた金額のうち損金算入額	半角	16文字以内	項番8と項番12のうち少ない額を記録してください。	

○ レコードの内容及び留意事項【別表十三(五) 特定の資産の買換えにより取得した資産の圧縮額等の損金算入に関する明細書】(平成30年4月1日以後終了事業年度分)

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
1	フォーマット区分	半角	4文字	「1305」を記録してください。
2	譲渡した資産の種類	全角	32文字以内	当期中に譲渡をした資産の種類を記録してください。
3	同上の資産の取得年月日	元号	半角 1文字	○ 当期中に譲渡をした資産の取得年月日を記録してください。 ○ 元号には昭和「3」、平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」
4		年	半角 2文字以内	
5		月	半角 2文字以内	
6		日	半角 2文字以内	
7	譲渡した資産の所在地	全角	100文字以内	当期中に譲渡をした資産の所在地を記録してください。
8	譲渡した土地等の面積	半角	整数は9文字以内・小数は3文字以内	当期中に譲渡をした土地等の面積(単位:平方メートル)を記録してください。
9	譲渡年月日	元号	半角 1文字	○ 当期中に譲渡をした資産の譲渡年月日を記録してください。 ○ 元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」
10		年	半角 2文字以内	
11		月	半角 2文字以内	
12		日	半角 2文字以内	
13	対価の額	半角	16文字以内	当期中に譲渡をした資産の対価の額を記録してください。
14	帳簿価額	半角	16文字以内	当期中に譲渡をした資産の譲渡直前の帳簿価額を記録してください。
15	譲渡に要した経費の額	半角	16文字以内	
16	計	半角	16文字以内	項番14と項番15の合計額を記録してください。
17	差益割合	半角	整数は2文字以内・小数は4文字以内	その事業年度又は連結事業年度において譲渡した資産で租税特別措置法第65条の7第1項若しくは第68条の78第1項の表又は東日本大震災の被災者等に係る国税関係法律の臨時特例に関する法律第19条第1項若しくは第27条第1項の表の上欄に掲げる資産に該当するものにつき、次の算式で計算した割合を記録してください。 $\frac{\text{項番13} - \text{項番14} + \text{項番15}}{\text{項番13}}$ (例) 0.501(50.1%)の場合 → 0.501
18	取得した買換資産の種類	全角	32文字以内	
19	取得した買換資産の所在地	全角	100文字以内	
20	取得年月日	元号	半角 1文字	○ 買換資産の取得年月日を記録してください。 ○ 元号には昭和「3」、平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」
21		年	半角 2文字以内	
22		月	半角 2文字以内	
23		日	半角 2文字以内	
24	買換資産の取得価額	半角	16文字以内	
25	事業の用に供した又は供する見込みの年月日	元号	半角 1文字	○ 買換資産を事業の用に供した又は供する見込みの年月日を記録してください。 ○ 元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」
26		年	半角 2文字以内	
27		月	半角 2文字以内	
28		日	半角 2文字以内	

項番	項目名	入力文字基準			留意事項
29	買換資産が土地等であり敷地の用に供される場合の建物、構築物等の事業供用予定年月日	元号	半角	1文字	○ 買換資産が土地等であり敷地の用に供される場合の建物、構築物等の事業供用予定年月日を記録してください。 ○ 元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」
30		年	半角	2文字以内	
31		月	半角	2文字以内	
32		日	半角	2文字以内	
33	(16)の建物、構築物等を実際に事業の用に供した年月日	元号	半角	1文字	○ 項番29から32の建物、構築物等を実際に事業の用に供した年月日を記録してください。 ○ 元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」
34		年	半角	2文字以内	
35		月	半角	2文字以内	
36		日	半角	2文字以内	
37	取得した土地等の面積	半角	整数は9文字以内・小数は3文字以内	買換資産が土地等である場合、取得した土地等の面積を記録してください(単位:平方メートル)。	
38	同上のうち買換えの特例の対象とならない面積	半角	整数は9文字以内・小数は3文字以内	買換資産のうち土地等がある場合に、適用区分ごとに計算したその土地等の面積が、譲渡した土地等の面積の5倍(特定の農業用の土地については10倍)相当の面積を超えるときに、その超える部分の面積を記録してください。	
39	取得価額	半角	16文字以内	項番24×(項番37－項番38)／項番37の額を記録してください。	
40	買換資産の帳簿価額を減額し、又は積立金として積み立てた金額	半角	16文字以内		
41	買換資産の取得のため(6の計)又は(6の計)のうち特別勘定残額に対応するものから支出した金額	半角	16文字以内	買換資産が2以上ある場合、いずれの資産からまず充てるかは、法人の任意により、譲渡資産の対価の額を順次各資産の取得価額(買換資産が土地等である場合には「項番39」の額、買換資産が土地等以外のものである場合には「項番24」の額)相当額に達するまで配分して記録してください。	
42	圧縮基礎取得価額	半角	16文字以内	項番24又は項番39と項番41のうち少ない額を記録してください。	
43	前期末の取得価額	半角	16文字以内		
44	前期末の帳簿価額	半角	16文字以内		
45	圧縮基礎取得価額	半角	16文字以内	項番42×項番44／項番43の額を記録してください。	
46	圧縮限度額	半角	16文字以内	(項番42又は項番45)×項番17×80、70又は75／100の額を記録してください。	
47	圧縮限度超過額	半角	16文字以内	項番40から項番46を差し引いた額を記録してください。	

○ レコードの内容及び留意事項【別表十三(八) 平成21年及び平成22年に先行取得をした土地等の圧縮額の損金算入に関する明細書】(平成30年4月1日以後終了事業年度分)

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
1	フォーマット区分	半角	6文字	<ul style="list-style-type: none"> ○ 先行取得土地等の明細(平成21年先行取得土地等)は、「1308-1」を記録してください。 ○ 先行取得土地等の明細(平成22年先行取得土地等)は、「1308-2」を記録してください。 ○ 譲渡土地等の明細は、「1308-3」を記録してください。 ○ 圧縮限度額の計算①は「1308-4」を、圧縮限度額の計算②は「1308-5」を、圧縮限度額の計算③は「1308-6」を、圧縮限度額の計算④は「1308-7」を、圧縮限度額の計算⑤は「1308-8」を記録してください。
フォーマット区分が「1308-1」(先行取得土地等の明細(平成21年先行取得土地等))の場合				
項番	項目名	入力文字基準		留意事項
2	先行取得土地等の取得年月日	元号	半角 1文字	元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」
3		年	半角 2文字以内	
4		月	半角 2文字以内	
5		日	半角 2文字以内	
6	取得の日を含む事業年度又は連結事業年度(自)	元号	半角 1文字	○ 平成21年先行取得土地等に係る取得の日を含む事業年度又は連結事業年度の開始日を記録してください。 ○ 元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」
7		年	半角 2文字以内	
8		月	半角 2文字以内	
9		日	半角 2文字以内	
10	取得の日を含む事業年度又は連結事業年度(至)	元号	半角 1文字	○ 平成21年先行取得土地等に係る取得の日を含む事業年度又は連結事業年度の終了日を記録してください。 ○ 元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」
11		年	半角 2文字以内	
12		月	半角 2文字以内	
13		日	半角 2文字以内	
14	届出書の提出年月日	元号	半角 1文字	元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」
15		年	半角 2文字以内	
16		月	半角 2文字以内	
17		日	半角 2文字以内	
18	先行取得土地等の所在地	全角	100文字以内	
19	先行取得土地等の面積	半角	整数は9文字以内・小数は3文字以内	先行取得土地等の面積を記録してください(単位:平方メートル)。
20	取得価額	半角	16文字以内	
21	前期までに損金算入された積立金計上額	半角	16文字以内	
22	差引取得価額	半角	16文字以内	項番20から項番21を差し引いた額を記録してください。

フォーマット区分が「1308-2」(先行取得土地等の明細(平成22年先行取得土地等)の場合

項番	項目名	入力文字基準			留意事項
2	先行取得土地等の取得年月日	元号	半角	1文字	元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」
3		年	半角	2文字以内	
4		月	半角	2文字以内	
5		日	半角	2文字以内	
6	取得の日を含む事業年度又は連結事業年度(自)	元号	半角	1文字	○ 平成22年先行取得土地等に係る取得の日を含む事業年度又は連結事業年度の開始日を記録してください。 ○ 元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」
7		年	半角	2文字以内	
8		月	半角	2文字以内	
9		日	半角	2文字以内	
10	取得の日を含む事業年度又は連結事業年度(至)	元号	半角	1文字	○ 平成22年先行取得土地等に係る取得の日を含む事業年度又は連結事業年度の終了日を記録してください。 ○ 元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」
11		年	半角	2文字以内	
12		月	半角	2文字以内	
13		日	半角	2文字以内	
14	届出書の提出年月日	元号	半角	1文字	元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」
15		年	半角	2文字以内	
16		月	半角	2文字以内	
17		日	半角	2文字以内	
18	先行取得土地等の所在地	全角	100文字以内		
19	先行取得土地等の面積	半角	整数は9文字以内・小数は3文字以内	平成22年先行取得土地等の面積を記録してください(単位:平方メートル)。	
20	取得価額	半角	16文字以内		
21	前期までに損金算入された積立金計上額	半角	16文字以内		
22	差引取得価額	半角	16文字以内		項番20から項番21を差し引いた額を記録してください。

フォーマット区分が「1308-3」(譲渡土地等の明細)の場合

項番	項目名	入力文字基準			留意事項
2	譲渡土地等の譲渡年月日	元号	半角	1文字	元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」
3		年	半角	2文字以内	
4		月	半角	2文字以内	
5		日	半角	2文字以内	
6	譲渡土地等の所在地	全角	100文字以内		
7	対価の額	半角	16文字以内		
8	帳簿価額	半角	16文字以内		

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
9	譲渡に要した経費の額	半角	16文字以内	
10	計	半角	16文字以内	項番8と項番9の合計額を記録してください。
11	譲渡利益金額	半角	16文字以内	項番7から項番10を差し引いた金額を記録してください。

フォーマット区分が「1308-4」(圧縮限度額の計算①)の場合

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
2	(8)の各欄のうち当期に適用を受ける先行取得土地等の差引取得価額	半角	16文字以内	当期に適用を受ける先行取得土地等の差引取得価額を記録してください。
3	先行取得土地等の帳簿価額を減額し、又は積立金として積み立てた金額	半角	16文字以内	
4	((15)の計) × (80%又は60%)	半角	16文字以内	譲渡利益金額の計 × (80%又は60%)を記録してください。
5	(18) - (19)	半角	16文字以内	項番4から項番5を差し引いた金額を記録してください。
6	個別土地等の圧縮限度額	半角	16文字以内	項番2と項番6のうち少ない額を記録してください。
7	圧縮限度超過額	半角	16文字以内	項番3から項番7を差し引いた額を記録してください。

フォーマット区分が「1308-5」(圧縮限度額の計算②)、「1308-6」(圧縮限度額の計算③)、「1308-7」(圧縮限度額の計算④)及び「1308-8」(圧縮限度額の計算⑤)の場合

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
2	(8)の各欄のうち当期に適用を受ける先行取得土地等の差引取得価額	半角	16文字以内	当期に適用を受ける先行取得土地等の差引取得価額を記録してください。
3	先行取得土地等の帳簿価額を減額し、又は積立金として積み立てた金額	半角	16文字以内	
4	((15)の計) × (80%又は60%)	半角	16文字以内	譲渡利益金額の計 × (80%又は60%)を記録してください。
5	(18)のうち適用済みの金額	半角	16文字以内	項番4のうち適用済みの額を記録してください。
6	(18) - (19)	半角	16文字以内	項番4から項番5を差し引いた金額を記録してください。
7	個別土地等の圧縮限度額	半角	16文字以内	項番2と項番6のうち少ない額を記録してください。
8	圧縮限度超過額	半角	16文字以内	項番3から項番7を差し引いた額を記録してください。

○ レコードの内容及び留意事項【別表十四(一) 民事再生等評価換えによる資産の評価損益に関する明細書】(平成30年4月1日以後終了事業年度分)

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
1	フォーマット区分	半角	6文字	<ul style="list-style-type: none"> ○ 評価益の額及び評価損の額の明細(評価益の計上される資産)は、「1401-1」を記録してください。 ○ 評価益の額及び評価損の額の明細(評価損の計上される資産)は、「1401-2」を記録してください。 ○ 債務免除を受けた金額の明細は、「1401-3」を記録してください。
フォーマット区分が「1401-1」(評価益の額及び評価損の額の明細(評価益の計上される資産))の場合				
項番	項目名	入力文字基準		留意事項
2	評価益の計上される資産_科目	全角	30文字以内	
3	評価益の計上される資産_区分等	全角	30文字以内	評価益の計上される資産の区分(例えば、資産が金銭債権であれば一の債務者ごと、機械及び装置であれば一の生産設備又は一台若しくは一基ごと、土地等であれば一筆ごと、有価証券であればその銘柄の異なるごとに区分)等を記録してください。
4	評価益の計上される資産_評定額等	半角	16文字以内	
5	評価益の計上される資産_帳簿価額	半角	16文字以内	
フォーマット区分が「1401-2」(評価益の額及び評価損の額の明細(評価損の計上される資産))の場合				
項番	項目名	入力文字基準		留意事項
2	評価損の計上される資産_科目	全角	30文字以内	
3	評価損の計上される資産_区分等	全角	30文字以内	評価損の計上される資産の区分(例えば資産が機械及び装置であれば一の生産設備又は一台若しくは一基ごと、土地等であれば一筆ごと、有価証券であればその銘柄の異なるごとに区分)等を記録してください。
4	評価損の計上される資産_評定額等	半角	16文字以内	
5	評価損の計上される資産_帳簿価額	半角	16文字以内	
フォーマット区分が「1401-3」(債務免除を受けた金額の明細)の場合				
項番	項目名	入力文字基準		留意事項
2	金融機関等の名称	全角	50文字以内	
3	債務免除等を受けた金額	半角	16文字以内	

○ レコードの内容及び留意事項【別表十四(二) 寄附金の損金算入に関する明細書】(平成30年4月1日以後終了事業年度分)

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
1	フォーマット区分	半角	6文字	<ul style="list-style-type: none"> ○ 指定寄附金に関する明細は、「1402-1」を記録してください。 ○ 特定公益増進法人若しくは認定特定非営利活動法人等に対する寄附金又は認定特定公益信託に対する支出金の明細は、「1402-2」を記録してください。 ○ その他の寄附金のうち特定公益信託(認定特定公益信託を除く。)に対する支出金の明細は、「1402-3」を記録してください。

フォーマット区分が「1402-1」(指定寄附金に関する明細)の場合

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
2	寄附した日	元号	半角 1文字	元号には平成「4」又は__「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」
3		年	半角 2文字以内	
4		月	半角 2文字以内	
5		日	半角 2文字以内	
6	寄附先	全角	30文字以内	
7	告示番号	全角	20文字以内	
8	寄附金の使途	全角	20文字以内	
9	寄附金額	半角	16文字以内	

フォーマット区分が「1402-2」(特定公益増進法人若しくは認定特定非営利活動法人等に対する寄附金又は認定特定公益信託に対する支出金の明細)の場合

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
2	寄附した日又は支出した日	元号	半角 1文字	元号には平成「4」又は__「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」
3		年	半角 2文字以内	
4		月	半角 2文字以内	
5		日	半角 2文字以内	
6	寄附先又は受託者	全角	30文字以内	
7	所在地	全角	100文字以内	
8	寄附金の使途又は認定特定公益信託の名称	全角	30文字以内	
9	寄附金額又は支出金額	半角	16文字以内	

フォーマット区分が「1402-3」(その他の寄附金のうち特定公益信託(認定特定公益信託を除く。)に対する支出金の明細)の場合

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
2	支出した日	元号	半角 1文字	元号には平成「4」又は__「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」
3		年	半角 2文字以内	
4		月	半角 2文字以内	
5		日	半角 2文字以内	
6	受託者	全角	30文字以内	
7	所在地	全角	100文字以内	

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
8	特定公益信託の名称	全角	30文字以内	
9	支出金額	半角	16文字以内	

○ レコードの内容及び留意事項【別表十四(二)付表 公益社団法人又は公益財団法人の寄附金の公益法人特別限度額の計算に関する明細書】(平成30年4月1日以後終了事業年度分)

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
1	フォーマット区分	半角	9文字	<p>○ 公益目的事業に係る特定費用準備資金の明細及び当期増加額のうち当期積立基準額を超えない部分の金額の計算①は「1402_01-1」を、公益目的事業に係る特定費用準備資金の明細及び当期増加額のうち当期積立基準額を超えない部分の金額の計算②は「1402_01-2」を、公益目的事業に係る特定費用準備資金の明細及び当期増加額のうち当期積立基準額を超えない部分の金額の計算③は「1402_01-3」を記録してください。</p> <p>○ 公益資産取得資金の明細及び当期増加額のうち当期積立基準額を超えない部分の金額の計算①は「1402_01-4」を、公益資産取得資金の明細及び当期増加額のうち当期積立基準額を超えない部分の金額の計算②は「1402_01-5」を、公益資産取得資金の明細及び当期増加額のうち当期積立基準額を超えない部分の金額の計算③は「1402_01-6」を記録してください。</p>

フォーマット区分が「1402_01-1」(公益目的事業に係る特定費用準備資金の明細及び当期増加額のうち当期積立基準額を超えない部分の金額の計算①)、「1402_01-2」(公益目的事業に係る特定費用準備資金の明細及び当期増加額のうち当期積立基準額を超えない部分の金額の計算②)又は「1402_01-3」(公益目的事業に係る特定費用準備資金の明細及び当期増加額のうち当期積立基準額を超えない部分の金額の計算③)の場合

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
2	特定費用準備資金の目的である活動の内容	全角	30文字以内	
3	特定費用準備資金の積立期間の末日	元号	半角 1文字	元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」
4		年	半角 2文字以内	
5		月	半角 2文字以内	
6		日	半角 2文字以内	
7	当期積立額	半角	16文字以内	
8	当期取崩額	半角	16文字以内	
9	当期減少額	半角	16文字以内	<p>○ 項番8から項番7を差し引いた額を記録してください。</p> <p>○ マイナスの場合は「0」と記録することに留意してください。</p>
10	当期増加額	半角	16文字以内	<p>○ 項番7から項番8を差し引いた額を記録してください。</p> <p>○ マイナスの場合は「0」と記録することに留意してください。</p>
11	当期末における積立限度額	半角	16文字以内	
12	前期までに積み立てた金額	半角	16文字以内	
13	前期までに取り崩した金額	半角	16文字以内	
14	前期末積立累計額控除後の積立限度額	半角	16文字以内	<p>○ 項番11-(項番12-項番13)の額を記録してください。</p> <p>○ マイナスの場合には「0」を記録してください。</p>
15	当該事業年度の月数	半角	2文字以内	
16	当該事業年度開始の日から積立期間の末日までの月数	半角	2文字以内	
17	当期積立基準額	半角	16文字以内	項番14×項番15/項番16の額を記録してください。
18	当期増加額のうち当期積立基準額を超えない部分の金額	半角	16文字以内	項番10と項番17のうち少ない額を記録してください。

フォーマット区分が「1402.01-4」(公益資産取得資金の明細及び当期増加額のうち当期積立基準額を超えない部分の金額の計算①)、「1402.01-5」(公益資産取得資金の明細及び当期増加額のうち当期積立基準額を超えない部分の金額の計算②)又は「1402.01-6」(公益資産取得資金の明細及び当期増加額のうち当期積立基準額を超えない部分の金額の計算③)の場合

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
2	資産取得資金の対象となる資産の名称及び資産取得資金の目的	全角	30文字以内	
3	資産取得資金の積立期間の末日	元号	半角 1文字	元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」
4		年	半角 2文字以内	
5		月	半角 2文字以内	
6		日	半角 2文字以内	
7	当期末公益資産取得資金額	半角	16文字以内	
8	前期末公益資産取得資金額	半角	16文字以内	
9	当期減少額	半角	16文字以内	○ 項番8から項番7を差し引いた額を記録してください。 ○ マイナスの場合には「0」を記録してください。
10	当期増加額	半角	16文字以内	○ 項番7から項番8を差し引いた額を記録してください。 ○ マイナスの場合には「0」を記録してください。
11	当期末における対象資産の取得に要する支出の額の最低額	半角	16文字以内	
12	前期末公益資産取得資金額	半角	16文字以内	項番8を記録してください。
13	前期末公益資産取得資金額控除後の最低額	半角	16文字以内	○ 項番11から項番12を差し引いた額を記録してください。 ○ マイナスの場合には「0」を記録してください。
14	当該事業年度の月数	半角	2文字以内	
15	当該事業年度開始の日から積立期間の末日までの月数	半角	2文字以内	
16	当期積立基準額	半角	16文字以内	項番13×(項番14/項番15)の額を記録してください。
17	当期増加額のうち当期積立基準額を超えない部分の金額	半角	16文字以内	項番10と項番16のうち少ない額を記録してください。

○ レコードの内容及び留意事項【別表十四(四) 新株予約権に関する明細書】(平成30年4月1日以後終了事業年度分)

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
1	フォーマット区分	半角	4文字	「1404」を記録してください。
2	交付年月日	元号	半角 1文字	○ 新株予約権の交付年月日を記録してください。 ○ 元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」
3		年	半角 2文字以内	
4		月	半角 2文字以内	
5		日	半角 2文字以内	
6	交付対象者の区分及び人数	全角	50文字以内	交付対象者の区分及び人数を記録してください。 (例)「取締役 5名」
7	新株予約権交付数	全角	20文字以内	
8	権利行使期間 ()書き	元号	半角 1文字	○ 権利確定日を記録してください。 ○ 元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」
9		年	半角 2文字以内	
10		月	半角 2文字以内	
11		日	半角 2文字以内	
12	権利行使期間	全角	30文字以内	
13	権利行使価格	半角	16文字以内	
14	交付の時等の単価	半角	16文字以内	新株予約権の付与時における公正な評価額を記録してください。
15	期首権利未確定数	全角	20文字以内	
16	当期交付数	全角	20文字以内	
17	当期権利不確定による失効数	全角	20文字以内	
18	当期権利確定数	全角	20文字以内	
19	期末権利未確定数	全角	20文字以内	(項番15又は項番16)－(項番17＋項番18)の額を記録してください。
20	期首権利確定後未行使数	全角	20文字以内	
21	当期権利確定数	全角	20文字以内	項番18を記録してください。
22	当期権利行使数	全角	20文字以内	
23	給与等課税事由が生じたもの	全角	20文字以内	
24	給与等課税事由が生じないもの	全角	20文字以内	
25	当期権利不行使による失効数	全角	20文字以内	
26	期末権利確定後未行使数	全角	20文字以内	(項番20＋項番21)＋(項番22＋項番25)の額を記録してください。
27	期首費用計上累積額	半角	16文字以内	
28	当期費用計上額	半角	16文字以内	
29	当期権利行使に係る金額のうち損金算入額の基礎となる金額	半角	16文字以内	項番14×項番23の額を記録してください。
30	当期権利行使に係る金額のうち損金不算入となる金額	半角	16文字以内	項番14×項番24の額を記録してください。

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
31	当期権利不行使による失効に伴い益金 不算入となる金額	半角	16文字以内	項番14×項番25の額を記録してください。
32	期末費用計上累積額	半角	16文字以内	項番27+項番28-項番29-項番30-項番31の額を記録してください。

○ レコードの内容及び留意事項【別表十四(五) 完全支配関係がある法人の間の取引の損益の調整に関する明細書】(平成30年4月1日以後終了事業年度分)

項番	項目名	入力文字基準		留意事項	
1	フォーマット区分	半角	4文字	「1405」を記録してください。	
2	譲受法人名	全角	30文字以内		
3	譲渡損益調整資産の種類	全角	40文字以内		
4	譲渡年月日	元号	半角	元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」	
5		年	半角		2文字以内
6		月	半角		2文字以内
7		日	半角		2文字以内
8	譲渡収益の額	半角	16文字以内		
9	譲渡原価の額	半角	16文字以内		
10	調整前譲渡利益額	半角	16文字以内	項番8から項番9を差し引いた額を記録してください。	
11	圧縮記帳等による損金算入額	半角	16文字以内		
12	譲渡利益額	半角	16文字以内	項番10から項番11を差し引いた額を記録してください。	
13	当期が譲渡年度である場合の損金算入額	半角	16文字以内	項番12の額を記録してください。	
14	譲渡損失額	半角	16文字以内	○ 項番9から項番8を差し引いた額を記録してください。 ○ マイナスの場合は「0」と記録することに留意してください。	
15	当期が譲渡年度である場合の益金算入額	半角	16文字以内	項番14の額を記録してください。	
16	(8)のうち期首現在で益金の額に算入されていない金額	半角	16文字以内	譲渡利益額のうち期首現在で益金の額に算入されていない額を記録してください。	
17	当期益金算入額	半角	16文字以内	簡便法により計算する場合には項番26又は項番30の額を記録してください。	
18	翌期以後に益金の額に算入する金額	半角	16文字以内	項番12又は項番16から項番17を差し引いた額を記録してください。	
19	(10)のうち期首現在で損金の額に算入されていない金額	半角	16文字以内	譲渡損失額のうち期首現在で損金の額に算入されていない額を記録してください。	
20	当期損金算入額	半角	16文字以内	簡便法により計算する場合には項番27又は項番31の額を記録してください。	
21	翌期以後に損金の額に算入する金額	半角	16文字以内	項番14又は項番19から項番20を差し引いた額を記録してください。	
22	当期に譲受法人において生じた調整事由_区分	半角	1文字	法人税法第61条の13第1項に規定する譲渡損益調整資産について生じた法人税法施行令第122条の14第4項各号に掲げる事由について、「譲渡」の場合は「1」、「償却」の場合は「2」、「その他」の場合は「3」を記録してください。	
23	当期に譲受法人において生じた調整事由_その他()	全角	20文字以内	法人税法第61条の13第1項に規定する譲渡損益調整資産について、租税特別措置法第65条第10項又は第68条の72第10項の規定の適用を受けるときは、「その他()」の空欄には、「換地処分等」と記録してください。	
24	「減価償却資産」の償却期間の月数	半角	3文字以内	譲受法人が適用する耐用年数×12の月数を記録してください(単位:月)。	
25	「減価償却資産」の当期の月数	半角	2文字以内	簡便法により当期益金算入額又は当期損金算入額を計算する場合の「減価償却資産」の当期の月数を記録してください。	
26	「減価償却資産」の当期益金算入額	半角	16文字以内	項番12×項番25/項番24の入額を記録してください。	

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
27	「減価償却資産」の当期損金算入額	半角	16文字以内	項番14×項番25／項番24の額を記録してください。
28	「繰延資産」の支出の効果の及ぶ期間の月数	半角	3文字以内	簡便法により当期益金算入額又は当期損金算入額を計算する場合の「繰延資産」の支出の効果の及ぶ期間の月数を記録してください。
29	「繰延資産」の当期の月数	半角	2文字以内	簡便法により当期益金算入額又は当期損金算入額を計算する場合の「繰延資産」の当期の月数を記録してください(単位:月)。
30	「繰延資産」の当期益金算入額	半角	16文字以内	項番12×項番29／項番28の額を記録してください。
31	「繰延資産」の当期損金算入額	半角	16文字以内	項番14×項番29／項番28の額を記録してください。

○ レコードの内容及び留意事項【別表十四の二 連結事業年度における寄附金の損金算入に関する明細書】(平成30年4月1日以後終了事業年度分)

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
1	フォーマット区分	半角	7文字	<ul style="list-style-type: none"> ○ 指定寄附金等に関する明細は、「14-02-1」を記録してください。 ○ 特定公益増進法人若しくは認定特定非営利活動法人等に対する寄附金又は認定特定公益信託に対する支出金の明細は、「14-02-2」を記録してください。 ○ その他の寄附金のうち特定公益信託(認定特定公益信託を除く。)に対する支出金の明細は、「14-02-3」を記録してください。

フォーマット区分が「14-02-1」(指定寄附金等に関する明細)の場合

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
2	寄附した日	元号	半角 1文字	元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」
3		年	半角 2文字以内	
4		月	半角 2文字以内	
5		日	半角 2文字以内	
6	寄附先	全角	30文字以内	
7	告示番号	全角	20文字以内	
8	寄附金の使途	全角	20文字以内	
9	寄附金額	半角	16文字以内	

フォーマット区分が「14-02-2」(特定公益増進法人若しくは認定特定非営利活動法人等に対する寄附金又は認定特定公益信託に対する支出金の明細)の場合

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
2	寄附した日又は支出した日	元号	半角 1文字	元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」
3		年	半角 2文字以内	
4		月	半角 2文字以内	
5		日	半角 2文字以内	
6	寄附先又は受託者	全角	30文字以内	
7	所在地	全角	100文字以内	
8	寄附金の使途又は認定特定公益信託の名称	全角	30文字以内	
9	寄附金額又は支出金額	半角	16文字以内	

フォーマット区分が「14-03-3」(その他の寄附金のうち特定公益信託(認定特定公益信託を除く。)に対する支出金の明細)の場合

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
2	支出した日	元号	半角 1文字	元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」
3		年	半角 2文字以内	
4		月	半角 2文字以内	
5		日	半角 2文字以内	
6	受託者	全角	30文字以内	
7	所在地	全角	100文字以内	

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
8	特定公益信託の名称	全角	30文字以内	
9	支出金額	半角	16文字以内	

○ レコードの内容及び留意事項【別表十六(七) 少額減価償却資産の取得価額の損金算入の特例に関する明細書】(平成30年4月1日以後終了事業年度分)

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
1	フォーマット区分	半角	4文字	「1607」を記録してください。
2	種類	全角	15文字以内	耐用年数省令別表第一から別表第六までに定める種類に従って記録してください。
3	構造	全角	15文字以内	耐用年数省令別表第一から別表第六までに定める構造に従って記録することとしますが、機械及び装置については、耐用年数省令別表第二の番号を記録してください。
4	細目	全角	15文字以内	耐用年数省令別表第一から別表第六までに定める細目に従って記録してください。
5	事業の用に供した年月	元号	半角	○ 当期の途中で事業の用に供した資産について、その事業の用に供した年月を記録してください。 ○ 元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」及び「月」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月 → 4,30,04又は4,30,4」
6		年	半角	
7		月	半角	
8	取得価額又は製作価額	半角	16文字以内	
9	法人税法上の圧縮記帳による積立金計上額	半角	16文字以内	法人税法第42条から第49条までの((圧縮記帳))の規定の適用を受ける場合において、圧縮記帳による圧縮額を積立金として積み立てる方法により経理したときに、その積み立てた金額(積立限度超過額を除きます。)を記録してください。
10	差引改定取得価額	半角	16文字以内	項番8から項番9を差し引いた額を記録してください。

○ レコードの内容及び留意事項【別表十六(九) 特別償却準備金の損金算入に関する明細書】(平成30年4月1日以後終了事業年度分)

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
1	フォーマット区分	半角	4文字	「1609」を記録してください。
2	特別償却に関する規定の 該当条項	第__条	全角	10文字以内
3		第__項	全角	3文字以内
4		第__号	全角	3文字以内
5	種類	全角	32文字以内	
6	構造・区分・設備の種類	全角	32文字以内	
7	細目	全角	32文字以内	
8	事業の用に供した年月日	元号	半角	1文字
9		年	半角	2文字以内
10		月	半角	2文字以内
11		日	半角	2文字以内
				元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」
12	耐用年数	半角	3文字以内	年単位で記録してください。
13	当期積立額	半角	16文字以内	当期において特別償却準備金として積み立てた額を記録してください。
14	当期の特別償却限度額	半角	16文字以内	別表十六(一)から別表十六(五)までの「特別償却限度額」の外書の額をその特別償却の種類ごとに合計した額を記録してください。
15	前期から繰り越した積立不足額又は合併等特別償却準備金積立不足額	半角	16文字以内	前期分のこの表の「差引翌期への繰越額」の額又は適格合併、適格分割、適格現物出資又は適格現物分配により移転を受けた特別償却対象資産に係る租税特別措置法第52条の3第3項に定める合併等特別償却準備金積立不足額の額を記録してください。
16	積立限度額	半角	16文字以内	項番14+項番15の額を記録してください。
17	積立限度超過額	半角	16文字以内	項番13から項番16を差し引いた額を記録してください。
18	割増償却の場合	半角	16文字以内	項番14から項番13を差し引いた額を記録してください。
19	初年度特別償却の場合	半角	16文字以内	○ 項番14－(項番13－項番15)の額を記録してください。 ○ 上記の場合に項番13－項番15≤0の場合は、項番14の額を記録してください。
20	翌期に繰り越すべき積立不足額	半角	16文字以内	項番16から項番13を差し引いた額を記録してください。
21	当期において切り捨てる積立不足額又は合併等特別償却準備金積立不足額	半角	16文字以内	当期末以前1年以内に開始した事業年度前の事業年度又は連結事業年度において生じた積立不足額又は適格合併等により移転を受けた特別償却対象資産に係る租税特別措置法第52条の3第3項に定める合併等特別償却準備金積立不足額で当期末までに積立での対象とされなかった額を記録してください。
22	差引翌期への繰越額	半角	16文字以内	項番20から項番21を差し引いた額を記録してください。
23	平__・__・__平__・__・__	半角	16文字以内	翌期への繰越額のうち前期以前分の積立不足額を記録してください。
24	当期分	半角	16文字以内	項番18又は項番19の額を記録してください。
25	計	半角	16文字以内	項番23と項番24の合計額を記録してください。
26	当期積立額のうち損金算入額	半角	16文字以内	項番13と項番16のうち少ない額を記録してください。
27	合併等特別償却準備金積立不足額	半角	16文字以内	項番14から項番13を差し引いた額を記録してください。

○ レコードの内容及び留意事項【別表十七(一)付表 国外支配株主等及び特定債券現先取引等に関する明細書】(平成30年4月1日以後終了事業年度分)

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
1	フォーマット区分	半角	9文字	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国外支配株主等の名称等は、「1701_01-1」を記録してください。 ○ 国外支配株主等に対する負債のうち特定債券現先取引等に係るものは、「1701_01-2」を記録してください。 ○ 国外の資金供与者等に対する負債のうち特定債券現先取引等に係るものは、「1701_01-3」を記録してください。 ○ 国内の資金供与者等に対する負債のうち特定債券現先取引等に係るものは、「1701_01-4」を記録してください。 ○ その他の者に対する負債のうち特定債券現先取引等に係るものは、「1701_01-5」を記録してください。

フォーマット区分が「1701_01-1」(国外支配株主等の名称等)の場合

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
2	名称	全角	30文字以内	
3	本店又は主たる事務所の所在地	全角	100文字以内	
4	特殊の関係の区分_第 号該当	全角	2文字以内	法人又は連結法人与国外支配株主等との関係が租税特別措置法施行令第39条の13第12項各号又は第39条の113第12項各号(特殊の関係の意義)のいずれに該当するか記録してください。
5	特殊の関係の区分_(%)	半角	整数は4文字以内・小数は4文字以内	<ul style="list-style-type: none"> ○ 区分の表示に当たっては、百分率(%)により記録してください。 ○ 項番4の判定に用いられる直接又は間接に保有される株式等の法人又は連結法人の発行済株式等のうちに占める割合を記録してください。 (例) 50.1%(0.501)の場合 → 50.1
6	直接及び間接保有の株式等の割合	半角	整数は4文字以内・小数は4文字以内	<ul style="list-style-type: none"> ○ 割合の表示に当たっては、百分率(%)により記録してください。 ○ 当期末において国外支配株主等が有する当該法人又は当該連結法人に係る租税特別措置法施行令第39条の13第21項又は第39条の113第19項(直接及び間接保有の株式等の意義)に規定する直接及び間接保有の株式等の当該法人又は当該連結法人の発行済株式等のうちに占める割合を記録してください。 (例) 50.1%(0.501)の場合 → 50.1

フォーマット区分が「1701_01-2」(国外支配株主等に対する負債のうち特定債券現先取引等に係るもの)の場合

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
2	債券の種類・名称	全角	40文字以内	
3	平均負債残高	半角	16文字以内	
4	平均資産残高	半角	16文字以内	
5	(5)と(6)のうち少ない金額	半角	16文字以内	項番3と項番4のうち少ない額を記録してください。
6	負債の利子等の額	半角	16文字以内	
7	(8)×(7)÷(5)	半角	16文字以内	項番6×項番5÷項番3の額を記録してください。

フォーマット区分が「1701_01-3」(国外の資金供与者等に対する負債のうち特定債券現先取引等に係るもの)の場合

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
2	債券の種類・名称	全角	40文字以内	
3	平均負債残高	半角	16文字以内	
4	平均資産残高	半角	16文字以内	
5	(10)と(11)のうち少ない金額	半角	16文字以内	項番3と項番4のうち少ない額を記録してください。

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
6	負債の利子等の額	半角	16文字以内	
7	(13)×(12)／(10)	半角	16文字以内	項番6×項番5／項番3の額を記録してください。
フォーマット区分が「1701_01-4」(国内の資金供与者等に対する負債のうち特定債券現先取引等に係るもの)の場合				
項番	項目名	入力文字基準		留意事項
2	債券の種類・名称	全角	40文字以内	
3	平均負債残高	半角	16文字以内	
4	平均資産残高	半角	16文字以内	
5	(15)と(16)のうち少ない金額	半角	16文字以内	項番3と項番4のうち少ない額を記録してください。
6	保証料等の額	半角	16文字以内	
7	(18)×(17)／(15)	半角	16文字以内	項番6×項番5／項番3の額を記録してください。
フォーマット区分が「1701_02-5」(その他の者に対する負債のうち特定債券現先取引等に係るもの)の場合				
項番	項目名	入力文字基準		留意事項
2	債券の種類・名称	全角	40文字以内	
3	平均負債残高	半角	16文字以内	
4	平均資産残高	半角	16文字以内	
5	(20)と(21)のうち少ない金額	半角	16文字以内	項番3と項番4のうち少ない額を記録してください。
6	負債の利子等の額	半角	16文字以内	
7	(23)×(22)／(20)	半角	16文字以内	項番6×項番5／項番3の額を記録してください。

○ レコードの内容及び留意事項【別表十七(二の二)付表一 関連者支払利子等の額の合計額の計算に関する明細書】(平成30年4月1日以後終了事業年度分)

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
1	フォーマット区分	半角	12文字	○ 関連者支払利子等の額の合計額の計算は、「1702-02_01-1」を記録してください。 ○ 除外対象特定債券現先取引等に係る支払利子等の額等の計算は、「1702-02_01-2」を記録してください。
フォーマット区分が「1702-02_01-1」(関連者支払利子等の額の合計額の計算)の場合				
項番	項目名	入力文字基準		留意事項
2	氏名又は名称	全角	30文字以内	
3	居住者・非居住者・内国法人・外国法人の区分	半角	1文字	関連者等の区分について、「居住者」は「1」、「非居住者」は「2」、「内国法人」は「3」、「外国法人」は「4」を記録してください。
4	住所又は本店若しくは主たる事務所の所在地	全角	100文字以内	
5	関連者等に対する支払利子等	半角	16文字以内	法人の関連者等に対する支払利子等の額を記録してください。
6	(4)のうち連結完全支配関係がある連結法人に対する支払利子等の額	半角	16文字以内	項番5のうち連結完全支配関係がある連結法人に対する支払利子等の額を記録してください。
7	外国法人の恒久的施設から本店等に対する内部支払利子の額	半角	16文字以内	
8	外国銀行等の資本に係る負債の利子の損金算入制度に係る損金算入額のうち、関連者等に対する支払利子に相当するもの	半角	16文字以内	租税特別措置法第66条の5の2第9項第1号ロに掲げる額を記録してください。
9	関連者等に対する支払利子等の額	半角	16文字以内	項番5－項番6＋項番7－項番8の額を記録してください。
10	同上のうち関連者等の課税対象所得に含まれない額	半角	16文字以内	法人の租税特別措置法第66条の5の2第2項に規定する関連者等に対する支払利子等の額のうち、当該関連者等が租税特別措置法施行令第39条の13の2第4項各号((関連者等に係る支払利子等の損金不算入))に掲げる者のいずれかに該当するかに応じ、当該各号に定める所得に含まれない支払利子等の額を記録してください。
11	除外対象特定債券現先取引等に係る支払利子等の額	半角	16文字以内	
12	関連者支払利子等の額	半角	16文字以内	項番10から項番11を差し引いた額を記録してください。
フォーマット区分が「1702_02_01-2」(除外対象特定債券現先取引等に係る支払利子等の額等の計算)の場合				
項番	項目名	入力文字基準		留意事項
2	債券の種類・名称	全角	60文字以内	租税特別措置法令第39条の13の2第5項に規定する除外対象特定債券現先取引等に係るものにつき、その対象となる債券の種類・名称を記録してください。
3	除外対象特定債券現先取引等に係る平均負債残高	半角	16文字以内	
4	対応債券現先取引等に係る平均資産残高	半角	16文字以内	
5	調整後平均負債残高	半角	16文字以内	
6	調整前の除外対象特定債券現先取引等に係る支払利子等の額	半角	16文字以内	
7	(16)×(15)÷(13)	半角	16文字以内	項番6×項番5÷項番3の額を記録してください。

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
8	対応債券現先取引等に係る受取利子等の額	半角	16文字以内	

○ レコードの内容及び留意事項【別表十七(二の二)付表二 控除対象受取利子等合計額の計算に関する明細書】(平成30年4月1日以後終了事業年度分)

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
1	フォーマット区分	半角	10文字	「1702-02_02」を記録してください。
2	氏名又は名称	全角	30文字以内	
3	居住者・恒久的施設を有する非居住者・内国法人・恒久的施設を有する外国法人の区分	半角	1文字	居住者等の区分については、「居住者」は「1」、「恒久的施設を有する非居住者」は「2」、「内国法人」は「3」、「恒久的施設を有する外国法人」は「4」を記録してください。
4	国内関連者等から受ける受取利子等の額	半角	16文字以内	
5	同上のうち連結完全支配関係がある連結法人から受ける受取利子等の額	半角	16文字以内	
6	別表十七(二の二)付表一「18」のうち国内関連者等から受ける対応債券現先取引等に係る受取利子等の額	半角	16文字以内	
7	小計	半角	16文字以内	項番4から項番5及び項番6を差し引いた額を記録してください。
8	法人の事業年度と同一の期間に国内関連者等が非国内関連者等から受ける受取利子等の額	半角	16文字以内	
9	(16)と(17)のうち少ない金額	半角	16文字以内	項番7と項番8のうち少ない額を記録してください。

○ レコードの内容及び留意事項【別表十七(二の三) 超過利子額の損金算入に関する明細書】(平成30年4月1日以後終了事業年度分)

項番	項目名	入力文字基準		留意事項	
1	フォーマット区分	半角	7文字	「1702-03」を記録してください。	
2	特定子法人の名称	全角	30文字以内		
3	本店又は主たる事務所の所在 国名又は地域名	全角	40文字以内		
4	本店又は主たる事務所の所在 所在地	全角	100文字以内		
5	特定子法人事業年度(自)	元号	半角	○ 特定子法人事業年度の開始日を記録してください。 ○ 元号には平成「4」又は___「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」	
6		年	半角		2文字以内
7		月	半角		2文字以内
8		日	半角		2文字以内
9	特定子法人事業年度(至)	元号	半角	○ 特定子法人事業年度の終了日を記録してください。 ○ 元号には平成「4」又は___「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」	
10		年	半角		2文字以内
11		月	半角		2文字以内
12		日	半角		2文字以内
13	(17)の期間のうち法人の 対象事業年度終了の日後の 期間を除いた期間(自)	元号	半角	○ 項番5から項番12の期間のうち法人の対象事業年度終了の日後の期間を除いた期間の開始日を記録してください。 ○ 元号には平成「4」又は___「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」	
14		年	半角		2文字以内
15		月	半角		2文字以内
16		日	半角		2文字以内
17	(17)の期間のうち法人の 対象事業年度終了の日後の 期間を除いた期間(至)	元号	半角	○ 項番5から項番12の期間のうち法人の対象事業年度終了の日後の期間を除いた期間の終了日を記録してください。 ○ 元号には平成「4」又は___「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」	
18		年	半角		2文字以内
19		月	半角		2文字以内
20		日	半角		2文字以内
21	(13)のうち特定子法人に対して(18)の期間に支払われたもの	半角	16文字以内	対象事業年度に係る関連者支払利子等の額の合計額のうち特定子法人に対して特定子法人事業年度の期間のうち法人の対象事業年度終了の日後の期間を除いた期間に支払われたものを記録してください。	
22	調整対象超過利子額	半角	16文字以内	対象事業年度に係る超過利子額×項番21／対象事業年度に係る関連者支払利子等の額の合計額を記録してください。	
23	特定子法人事業年度に係る課税対象金額等	半角	16文字以内		
24	(20)と(21)のうち少ない金額	半角	16文字以内	項番22と項番23のうち少ない額を記録してください。	

○ レコードの内容及び留意事項【別表十七(四) 国外関連者に関する明細書】(平成30年4月1日以後終了事業年度分)

項番	項目名	入力文字基準		留意事項	
1	フォーマット区分	半角	4文字	「1704」を記録してください。	
2	名称	全角	30文字以内		
3	本店又は主たる事務所の所在 国名又は地域名	全角	40文字以内		
4	本店又は主たる事務所の所在 所在地	全角	100文字以内		
5	主たる事業	全角	20文字以内		
6	従業員の数	半角	6文字以内		
7	資本金の額又は出資金の額	半角	整数は16文字以内・小数は3文字以内		
8	通貨単位	全角	20文字以内		
9	特殊の関係の区分_該当	全角	13文字以内	○ 租税特別措置法施行令第39条の12第1項各号又は第39条の112第1項各号((特殊の関係の意義)のいずれに該当するかを記録してください。 ○ また、措置法第66条の4第5項又は第68条の88第5項の規定の適用がある場合には、これらの規定を記録してください。	
10	保有(内_%)	半角	整数は4文字以内・小数は4文字以内	○ 割合の表示に当たっては、百分率(%)により記録してください。 ○ 法人が直接に保有する国外関連者の株式等の保有割合を記録してください。 (例) 50.1%(0.501)の場合 → 50.1	
11	保有	半角	整数は4文字以内・小数は4文字以内	○ 割合の表示に当たっては、百分率(%)により記録してください。 ○ 法人が直接又は間接に保有する国外関連者の株式等の保有割合を記録してください。 (例) 50.1%(0.501)の場合 → 50.1	
12	被保有(内_%)	半角	整数は4文字以内・小数は4文字以内	○ 割合の表示に当たっては、百分率(%)により記録してください。 ○ 国外関連者が直接に保有する法人の株式等の保有割合を記録してください。 (例) 50.1%(0.501)の場合 → 50.1	
13	被保有	半角	整数は4文字以内・小数は4文字以内	○ 割合の表示に当たっては、百分率(%)により記録してください。 ○ 国外関連者が直接又は間接に保有する法人の株式等の保有割合を記録してください。 (例) 50.1%(0.501)の場合 → 50.1	
14	同一の者による国外関連者の株式等の保有(内_%)	半角	整数は4文字以内・小数は4文字以内	割合の表示に当たっては、百分率(%)により記録してください。 (例) 50.1%(0.501)の場合 → 50.1	
15	同一の者による国外関連者の株式等の保有	半角	整数は4文字以内・小数は4文字以内	割合の表示に当たっては、百分率(%)により記録してください。 (例) 50.1%(0.501)の場合 → 50.1	
16	事業年度(自)	元号	半角	1文字	○ 直近事業年度の開始日を記録してください。 ○ 元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日」→ 4.30.04.01又は4.30.4.1
17		年	半角	2文字以内	
18		月	半角	2文字以内	
19		日	半角	2文字以内	

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
20	事業年度（至）	元号	半角 1文字	○ 直近事業年度の終了日を記録してください。 ○ 元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」
21		年	半角 2文字以内	
22		月	半角 2文字以内	
23		日	半角 2文字以内	
24	営業収益又は売上高	半角	整数は16文字以内・小数は3文字以内	
25	通貨単位	全角	20文字以内	項番24の通貨単位を記録してください。
26	営業収益又は売上高_円換算	半角	16文字以内	○ 項番24の円換算額を記録してください(単位:百万円)。 ○ 百万円未満の端数は四捨五入することに留意してください。
27	営業費用_原価	半角	整数は16文字以内・小数は3文字以内	営業費用のうち原価の額を記録してください。
28	通貨単位	全角	20文字以内	項番27の通貨単位を記録してください。
29	営業費用_原価_円換算	半角	16文字以内	○ 項番27の円換算額を記録してください(単位:百万円)。 ○ 百万円未満の端数は四捨五入することに留意してください。
30	営業費用_販売費及び一般管理費	半角	整数は16文字以内・小数は3文字以内	
31	通貨単位	全角	20文字以内	項番30の通貨単位を記録してください。
32	営業費用_販売費及び一般管理費_円換算	半角	16文字以内	○ 項番30の円換算額を記録してください(単位:百万円)。 ○ 百万円未満の端数は四捨五入することに留意してください。
33	営業利益	半角	整数は16文字以内・小数は3文字以内	
34	通貨単位	全角	20文字以内	項番33の通貨単位を記録してください。
35	営業利益_円換算	半角	16文字以内	○ 項番33の円換算額を記録してください(単位:百万円)。 ○ 百万円未満の端数は四捨五入することに留意してください。
36	税引前当期利益	半角	整数は16文字以内・小数は3文字以内	
37	通貨単位	全角	20文字以内	項番36の通貨単位を記録してください。
38	税引前当期利益_円換算	半角	16文字以内	○ 項番36の円換算額を記録してください(単位:百万円)。 ○ 百万円未満の端数は四捨五入することに留意してください。
39	利益剰余金	半角	整数は16文字以内・小数は3文字以内	
40	通貨単位	全角	20文字以内	項番39の通貨単位を記録してください。

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
41	利益剰余金_円換算	半角	16文字以内	○ 項番39の円換算額を記録してください(単位:百万円)。 ○ 百万円未満の端数は四捨五入することに留意してください。
42	棚卸資産の売買の対価の「受取」	半角	16文字以内	○ 国外関連者から支払を受ける棚卸資産の売買に係る額を記録してください(単位:百万円)。 ○ 百万円未満の端数は四捨五入することに留意してください。
43	棚卸資産の売買の対価の「支払」	半角	16文字以内	○ 国外関連者に支払う棚卸資産の売買に係る額を記録してください(単位:百万円)。 ○ 百万円未満の端数は四捨五入することに留意してください。
44	棚卸資産の売買の対価の「算定方法」	全角	10文字以内	租税特別措置法第66条の4第2項又は第68条の88第2項((独立企業間価格の算定))に規定する算定の方法のうち、国外関連者から支払を受ける対価の額又は国外関連者へ支払う対価の額に係る同法第66条の4第1項又は第68条の88第1項((国外関連者との取引に係る課税の特例))に規定する独立企業間価格につき法人が選定した算定の方法(一の取引の種類につきその選定した算定の方法が二以上ある場合には、そのうち主たる算定の方法)をそれぞれ記録してください。
45	役務提供の対価の「受取」	半角	16文字以内	○ 国外関連者から支払を受ける役務提供の対価に係る額を記録してください(単位:百万円)。 ○ 百万円未満の端数は四捨五入することに留意してください。
46	役務提供の対価の「支払」	半角	16文字以内	○ 国外関連者に支払う役務提供の対価に係る額を記録してください(単位:百万円)。 ○ 百万円未満の端数は四捨五入することに留意してください。
47	役務提供の対価の「算定方法」	全角	10文字以内	租税特別措置法第66条の4第2項又は第68条の88第2項((独立企業間価格の算定))に規定する算定の方法のうち、国外関連者から支払を受ける対価の額又は国外関連者へ支払う対価の額に係る同法第66条の4第1項又は第68条の88第1項((国外関連者との取引に係る課税の特例))に規定する独立企業間価格につき法人が選定した算定の方法(一の取引の種類につきその選定した算定の方法が二以上ある場合には、そのうち主たる算定の方法)をそれぞれ記録してください。
48	有形固定資産の使用料の「受取」	半角	16文字以内	○ 国外関連者から支払を受ける有形固定資産の使用料に係る額を記録してください(単位:百万円)。 ○ 百万円未満の端数は四捨五入することに留意してください。
49	有形固定資産の使用料の「支払」	半角	16文字以内	○ 国外関連者に支払う有形固定資産の使用料に係る額を記録してください(単位:百万円)。 ○ 百万円未満の端数は四捨五入することに留意してください。
50	有形固定資産の使用料の「算定方法」	全角	10文字以内	租税特別措置法第66条の4第2項又は第68条の88第2項((独立企業間価格の算定))に規定する算定の方法のうち、国外関連者から支払を受ける対価の額又は国外関連者へ支払う対価の額に係る同法第66条の4第1項又は第68条の88第1項((国外関連者との取引に係る課税の特例))に規定する独立企業間価格につき法人が選定した算定の方法(一の取引の種類につきその選定した算定の方法が二以上ある場合には、そのうち主たる算定の方法)をそれぞれ記録してください。
51	無形固定資産の使用料の「受取」	半角	16文字以内	○ 国外関連者から支払を受ける無形固定資産の使用料に係る額を記録してください(単位:百万円)。 ○ 百万円未満の端数は四捨五入することに留意してください。
52	無形固定資産の使用料の「支払」	半角	16文字以内	○ 国外関連者に支払う無形固定資産の使用料に係る額を記録してください(単位:百万円)。 ○ 百万円未満の端数は四捨五入することに留意してください。
53	無形固定資産の使用料の「算定方法」	全角	10文字以内	租税特別措置法第66条の4第2項又は第68条の88第2項((独立企業間価格の算定))に規定する算定の方法のうち、国外関連者から支払を受ける対価の額又は国外関連者へ支払う対価の額に係る同法第66条の4第1項又は第68条の88第1項((国外関連者との取引に係る課税の特例))に規定する独立企業間価格につき法人が選定した算定の方法(一の取引の種類につきその選定した算定の方法が二以上ある場合には、そのうち主たる算定の方法)をそれぞれ記録してください。
54	貸付金の利息又は借入金の利息の「受取」	半角	16文字以内	○ 国外関連者から支払を受ける貸付金の利息に係る額を記録してください(単位:百万円)。 ○ 百万円未満の端数は四捨五入することに留意してください。

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
55	貸付金の利息又は借入金の利息の「支払」	半角	16文字以内	○ 国外関連者に支払う借入金の利息に係る額を記録してください(単位:百万円)。 ○ 百万円未満の端数は四捨五入することに留意してください。
56	貸付金の利息又は借入金の利息の「算定方法」	全角	10文字以内	租税特別措置法第66条の4第2項又は第68条の88第2項((独立企業間価格の算定))に規定する算定の方法のうち、国外関連者から支払を受ける対価の額又は国外関連者へ支払う対価の額に係る同法第66条の4第1項又は第68条の88第1項((国外関連者との取引に係る課税の特例))に規定する独立企業間価格につき法人が選定した算定の方法(一の取引の種類につきその選定した算定の方法が二以上ある場合には、そのうち主たる算定の方法)をそれぞれ記録してください。
57	区分名1の「受取」	半角	16文字以内	○ 国外関連者から支払を受ける区分名1に係る額を記録してください(単位:百万円)。 ○ 百万円未満の端数は四捨五入することに留意してください。
58	区分名1の「支払」	半角	16文字以内	○ 国外関連者に支払う区分名1に係る額を記録してください(単位:百万円)。 ○ 百万円未満の端数は四捨五入することに留意してください。
59	区分名1の「算定方法」	全角	10文字以内	租税特別措置法第66条の4第2項又は第68条の88第2項((独立企業間価格の算定))に規定する算定の方法のうち、国外関連者から支払を受ける対価の額又は国外関連者へ支払う対価の額に係る同法第66条の4第1項又は第68条の88第1項((国外関連者との取引に係る課税の特例))に規定する独立企業間価格につき法人が選定した算定の方法(一の取引の種類につきその選定した算定の方法が二以上ある場合には、そのうち主たる算定の方法)をそれぞれ記録してください。
60	区分名2の「受取」	半角	16文字以内	○ 国外関連者から支払を受ける区分名2に係る額を記録してください(単位:百万円)。 ○ 百万円未満の端数は四捨五入することに留意してください。
61	区分名2の「支払」	半角	16文字以内	○ 国外関連者に支払う区分名2に係る額を記録してください(単位:百万円)。 ○ 百万円未満の端数は四捨五入することに留意してください。
62	区分名2の「算定方法」	全角	10文字以内	租税特別措置法第66条の4第2項又は第68条の88第2項((独立企業間価格の算定))に規定する算定の方法のうち、国外関連者から支払を受ける対価の額又は国外関連者へ支払う対価の額に係る同法第66条の4第1項又は第68条の88第1項((国外関連者との取引に係る課税の特例))に規定する独立企業間価格につき法人が選定した算定の方法(一の取引の種類につきその選定した算定の方法が二以上ある場合には、そのうち主たる算定の方法)をそれぞれ記録してください。
63	事前確認の有無	半角	1文字	「国外関連者との取引状況等」に記録した取引に係る独立企業間価格の算定の方法についての法人の納税地を所轄する国税局長若しくは税務署長又は我が国以外の国若しくは地域の権限ある当局による確認(租税条約の相手国等の権限ある当局との間の相互協議の合意を伴わない確認を含みます。)の有無について、有の場合は「1」を、無の場合は「2」を記録してください。

○ レコードの内容及び留意事項【特別償却の付表(1) エネルギー環境負荷低減推進設備等の特別償却の償却限度額の計算に関する付表】(平成30年4月1日以後終了事業年度分)

項番	項目名	入力文字基準		留意事項	
1	フォーマット区分	半角	4文字	「TS01」を記録してください。	
2	エネルギー環境負荷低減推進設備等の区分の該当条文	半角	1文字	旧租税特別措置法第42条の5の適用を受けるものであれば「3」、旧租税特別措置法68条の10の適用を受けるものであれば「4」を記録してください。	
3	エネルギー環境負荷低減推進設備等の区分の平()旧42条の5第1項()号の「平()」	全角	2文字以内	平成30年改正前の租税特別措置法第42条の5第1項又は平成29年改正前の租税特別措置法第42条の5第1項のいずれの規定の適用を受けるものであるかの区分に応じ、該当年数を記録してください。	
4	エネルギー環境負荷低減推進設備等の区分の平()旧68条の10第1項()号の「平()」	全角	2文字以内	平成30年改正前の租税特別措置法第68条の10第1項又は平成29年改正前の租税特別措置法第68条の10第1項のいずれの規定の適用を受けるものであるかの区分に応じ、該当年数を記録してください。	
5	エネルギー環境負荷低減推進設備等の区分の平()旧42条の5第1項 平()旧68条の10第1項()号の「()号」	全角	2文字以内	平成30年旧租税特別措置法第42条の5第1項又は平成29年租税特別旧措置法第42条の5第1項該当号を記録してください。	
6	事業の種類	全角	40文字以内	エネルギー環境負荷低減推進設備等を事業の用に供する場合のその供される事業の種類を記録してください。	
7	(機械・装置の耐用年数表の番号)	全角	6文字以内	エネルギー環境負荷低減推進設備等が機械及び装置である場合には耐用年数省令別表第二の該当の番号を記録してください。	
8	エネルギー環境負荷低減推進設備等の種類等	全角	40文字以内	耐用年数省令別表に基づき、エネルギー環境負荷低減推進設備等の種類を記録してください。	
9	エネルギー環境負荷低減推進設備等の名称	全角	40文字以内	耐用年数省令別表に基づき、エネルギー環境負荷低減推進設備等の名称を記録してください。	
10	設置した工場、事業所等の名称	全角	40文字以内	耐用年数省令別表に基づき、エネルギー環境負荷低減推進設備等を設置した工場、事業所等の名称を記録してください。	
11	取得等年月日	元号	半角	元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」	
12		年	半角		2文字以内
13		月	半角		2文字以内
14		日	半角		2文字以内
15	事業の用に供した年月日	元号	半角	元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」	
16		年	半角		2文字以内
17		月	半角		2文字以内
18		日	半角		2文字以内
19	購入先	全角	40文字以内		
20	取得価額	半角	16文字以内		
21	特別償却限度額	半角	16文字以内	項番20×30/100の額を記録してください。	

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
22	償却・準備金方式の区分	半角	1文字	そのエネルギー環境負荷低減推進設備等につき直接に特別償却を行うか、又は特別償却に代えて特別償却限度額以内の額を特別償却準備金として積み立てるかの区分に応じ、「償却」の場合は「1」、「準備金」の場合は「2」を記録してください。
23	補助金等の受領の有無	半角	1文字	補助金等の受領の有無を記録について、「有」の場合は「1」、「無」の場合は「2」を記録してください。
24	電気事業法の発電事業者に該当するかの区分	半角	1文字	平成30年改正前の租税特別措置法第42条の5第1項又は第68条の10第1項の規定の適用を受けようとする場合においては、電気事業法第2条第1項第15号に規定する発電事業者に該当するかの区分について、「該当」の場合は「1」、「非該当」の場合は「2」を記録してください。
25	(電気事業者の区分)	全角	10文字以内	項番24で「1」(該当)を記録した場合には、電気事業者の区分を「小売電気事業者」、「一般送配電事業者」、「送電事業者」、「特定送配電事業者」又は「その他」から記録してください。
26	(電気工作物の出力の合計 kw)	半角	10文字以内	項番25で「その他」を記録した場合には、電気工作物の出力の合計を記録してください(単位: kw)。
27	(指定告示名、告示番号)	全角	20文字以内	指定告示に定めるエネルギー環境負荷低減推進設備等については、その指定告示名及び告示番号を記録してください。
28	(別表番号、該当番号)	全角	20文字以内	指定告示に定めるエネルギー環境負荷低減推進設備等については、その別表番号及び該当番号を記録してください。
29	事業の用に供したエネルギー環境負荷低減推進設備等の仕様、性能、型式等判定上参考となる事項	全角	100文字以内	
30	[一号該当] 太陽光発電設備又は風力発電設備の出力	半角	10文字以内	太陽光発電設備又は風力発電設備の出力を記録してください(単位: kw)。

○ レコードの内容及び留意事項【特別償却の付表(3) 中小企業者等又は中小連結法人が取得した機械等の特別償却の償却限度額の計算に関する付表】(平成30年4月1日以後終了事業年度分)

項番	項目名	入力文字基準		留意事項	
1	フォーマット区分	半角	4文字	「TS03」を記録してください。	
2	特定機械装置等の区分の該当条文	半角	1文字	「42条の6第1項」の場合は「1」、「68条の11第1項」の場合は「2」を記録してください。	
3	特定機械装置等の区分の()号	全角	2文字以内		
4	事業の種類	全角	40文字以内	対象資産を事業の用に供する場合のその供される事業の種類を記録してください。	
5	(機械・装置の耐用年数表の番号)	全角	6文字以内	対象資産が機械及び装置である場合には、耐用年数省令別表第二の該当の番号を記録してください。	
6	対象資産の種類等	全角	40文字以内	耐用年数省令別表に基づき、対象資産の種類、構造、細目等を記録してください。	
7	対象資産の名称	全角	40文字以内		
8	設置した工場、事業所等の名称	全角	40文字以内		
9	取得等年月日	元号	半角	元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」	
10		年	半角		2文字以内
11		月	半角		2文字以内
12		日	半角		2文字以内
13	事業の用に供した年月日	元号	半角	元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」	
14		年	半角		2文字以内
15		月	半角		2文字以内
16		日	半角		2文字以内
17	購入先	全角	40文字以内		
18	取得価額	半角	16文字以内		
19	基準取得価額割合	半角	1文字	対象資産が租税特別措置法第42条の6第1項第4号に規定する船舶である場合には「1」を、それ以外の場合には「2」を記録してください。	
20	基準取得価額	半角	16文字以内	項番18×75又は100/100の額を記録してください。	
21	特別償却限度額	半角	16文字以内	項番20×30/100の額を記録してください。	
22	償却・準備金方式の区分	半角	1文字	対象資産につき直接に特別償却を行うか、又は特別償却に代えて特別償却限度額以内の額を特別償却準備金として積み立てるかの区分に応じ、「償却」の場合は「1」、「準備金」の場合は「2」を記録してください。	
23	国際標準化機構及び国際電気標準会議の規格15408に基づく評価及び認証の有無	半角	1文字	対象資産が租税特別措置法施行令第27条の6第1項(又は第39条の41第1項)に規定するソフトウェアのうち国際標準化機構及び国際電気標準会議の規格15408に基づく評価及び認証を受けることを要件としているものについて、その評価及び認証が「有」の場合は「1」、「無」の場合は「2」を記録してください。	
24	当期における特定の工具又は特定のソフトウェアの取得価額の合計額	半角	16文字以内	対象資産が租税特別措置法第42条の6第1項第1号に掲げる工具又は同項第2号に掲げるソフトウェアである場合に、当期において新たに取得等をして指定事業の用に供した当該各号ごとの工具の取得価額の合計額又はソフトウェアの取得価額の合計額を記録してください。	
25	その他参考となる事項	全角	100文字以内		

○ レコードの内容及び留意事項【特別償却の付表(8) 特定中小企業者等又は特定中小連結法人が取得した経営改善設備の特別償却の償却限度額の計算に関する付表】(平成30年4月1日以後終了事業年度分)

項番	項目名	入力文字基準		留意事項	
1	フォーマット区分	半角	4文字	「TS08」を記録してください。	
2	事業の種類	全角	40文字以内	経営改善設備を事業の用に供する場合のその供される事業の種類を記録してください。	
3	経営改善設備の種類	半角	1文字	経営改善設備が「器具備品」又は「建物附属設備」のいずれの種類に該当するかに応じ、「器具備品」は「1」、「建物附属設備」は「2」を記録してください。	
4	経営改善設備の名称	全角	40文字以内		
5	設置した工場、事業所等の名称	全角	40文字以内		
6	取得等年月日	元号	半角	1文字 元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」	
7		年	半角		2文字以内
8		月	半角		2文字以内
9		日	半角		2文字以内
10	指定事業の用に供した年月日	元号	半角	1文字 元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」	
11		年	半角		2文字以内
12		月	半角		2文字以内
13		日	半角		2文字以内
14	購入先	全角	40文字以内		
15	取得価額	半角	16文字以内		
16	特別償却限度額	半角	16文字以内	項番15×30/100の額を記録してください。	
17	償却・準備金方式の区分	半角	1文字	経営改善設備につき直接に特別償却を行うか、又は特別償却に代えて特別償却限度額以内の額を特別償却準備金として積み立てるかの区分に応じ、「償却」の場合は「1」、「準備金」の場合は「2」を記録してください。	
18	経営の改善に関する指導及び助言を受けた認定経営革新等支援機関等の名称	全角	40文字以内	法人が経営の改善に関する指導及び助言を受けた租税特別措置法第42条の12の3第1項に規定する認定経営革新等支援機関等の名称を記録してください。	
19	認定経営革新等支援機関等から経営の改善に関する指導及び助言を受けた年月日	元号	半角	1文字 元号には平成「4」又は「5」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2文字以内で記録してください。 (例)「平成30年4月1日 → 4,30,04,01又は4,30,4,1」	
20		年	半角		2文字以内
21		月	半角		2文字以内
22		日	半角		2文字以内
23	その他参考となる事項	全角	100文字以内		